

Ⅲ 地域保健課

1. 健康危機管理対策に関すること

健康危機とは、毒劇物、食中毒、感染症、および大気その他何らかの原因により、県民の生命と健康の安全を脅かす事態である。

このような健康危機に迅速かつ適切に対応するため、福井県において「福井県健康危機管理対応要領」を平成17年5月に策定した。さらに、県の要領に基づいて「二州健康福祉センター健康危機管理対応要領」を平成26年4月に策定した。

これらの要領に基づいて、健康危機管理体制の整備および健康危機管理に従事する人材の育成のための研修や訓練等を行っている。

特に、平成23年の東日本大震災以降、災害等における健康福祉センター初動体制を早期に確立することが課題となっており、平成28年度において、災害直後に参集した職員の誰もが当センターの初動対応ができるようにアクションカード(AC)を作成し、所定位置に配置した。

また、所内AC作成委員会を設置し、内容の修正や所内訓練等を実施している。

2. 感染症対策に関すること

伝染病予防法(旧)は、明治30(1897)年の制定以来100年あまりを経過し、この間感染症を取り巻く状況は、医学・医療の進歩、衛生水準の向上による患者大量発生の減少、エボラ出血熱(1976年発見)、2003年の重症急性呼吸器症候群(SARS)、2009年の新型インフルエンザ(豚由来A/H1N1)等新興感染症の危機および人権意識の向上など、大きく変化した。

こうしたことを踏まえ、「伝染病予防法」、「性病予防法」、「後天性免疫不全症候群の予防に関する法律(いわゆるエイズ予防法)」を廃止し、これらを統合した「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下、「感染症法」という)が平成11年4月1日に施行された。

その後、病原体等の管理体制の早期確立の必要性、感染症をめぐる環境の変化、結核対策における見直しの必要性等を受け、平成18年に感染症法がさらに改正され、平成19年4月より施行となった。(平成19年4月より結核は2類感染症、腸チフス、細菌性赤痢は3類感染症となった。)

感染症発生時には、その拡大を防止するため、医療機関との連携のもと、迅速かつ適切に対応し、原因の追求と二次感染防止に努めている。また、今後の発生予防に向けて関係機関への研修会等を実施している。平成29年11月からは、感染症情報共有のための連・連携体制を強化するために『二州地域感染症情報ネット』を稼働し、当センターから関係機関に情報発信している。

また、新型インフルエンザ対策については、H25年4月に「新型インフルエンザ等対策特別措置法」が施行され、新たな政府行動計画とガイドラインが策定された。福井県でもH25年12月に福井県新型インフルエンザ等対策行動計画が策定され、各健康福祉センター単位で新型インフルエンザ等地域調整会議を開催している。

(1) 患者発生届出・集団発生報告状況

感染症にもとづいて、全ての医師が届出を行う感染症と指定医療機関のみが届出を行う感染症がある。届け出を受けて、保健所は必要に応じて調査し、感染拡大防止のための対応を実施している。

また、施設等において感染症の集団発生が疑われる場合は、「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」(H17.2.22厚労省通知)の報告基準に基づき、保健所に相談や報告等があった場合は、直ちに状況調査を行い感染拡大防止に向けた対応を実施している。

(2) 感染症発生動向調査事業

感染症サーベイランス事業として情報収集と還元システムが構築されている。

管内の定点医療機関数はインフルエンザ 4 か所、小児科 3 か所、婦人科 1 か所、基幹病院 1 か所となっている。

(3) 『二州地域感染症情報ネット』の発信

平成 29 年 11 月から、自他施設の感染症等の健康危機情報を早期に共有し、必要な対策を適切に講じることができるよう感染症情報共有のための連絡・連携体制を強化するために『二州地域感染症情報ネット』を稼働した。事前に登録された関係機関に必要時情報発信している。

(4) 感染症予防に関する普及啓発（ライフステージ別感染症教室）

各年代、各施設等に応じた感染症予防研修会や施設巡回指導を実施し、感染症に関する正しい知識の普及啓発を図っている。

(5) エイズ対策

毎月第 1・第 3 水曜日に相談窓口を設け、匿名・無料による抗体検査を実施している。

平成 19 年度から月 1 回、平成 28 年度から全面に迅速検査を導入した。その他、面接や電話等による相談を実施している。また、6 月の HIV 検査普及週間と、12 月の世界エイズデーにあわせて、平日夜間検査を実施している。

(6) 肝炎対策

① 肝炎相談・検査

肝炎の蔓延防止を目的に、平成 13 年 5 月からエイズ相談日に 40 歳以上の希望者に対し、B 型肝炎・C 型肝炎のウイルス検査を開始し、平成 18 年 10 月から、C 型肝炎ウイルス検査、平成 19 年 4 月から B 型肝炎ウイルス検査について、それぞれ年齢制限が撤廃された。

毎月第 1・第 3 水曜日にエイズ相談を含めて相談窓口を設け、匿名・無料で検査を実施している。その他、随時、面接や電話等による相談を実施している。また、6 月の HIV 検査普及週間と、12 月の世界エイズデーにあわせて、休日または平日夜間検査を実施している。

② 肝炎治療特別促進事業

B 型および C 型肝炎は、インターフェロン治療および核酸アナログ製剤治療によって、肝硬変、肝がんといった重篤な病態を防ぐことが可能な疾患である。しかし、インターフェロン治療は月額の高額な医療費が高額であり、核酸アナログ製剤治療は累積の医療費が高額になる。そのため、平成 20 年 4 月からインターフェロン治療への医療費助成が開始された。平成 22 年 4 月からは B 型肝炎の核酸アナログ製剤治療も助成の対象となった。

最近では、平成 26 年 9 月から C 型慢性肝炎、C 型代償性肝硬変（Child-pugh 分類 A）に対するインターフェロンフリー治療（アナプレビル、ダクラタスビル）が助成対象になり、平成 27 年 6 月からはインターフェロンフリー治療（ソホスビル、リバビリン）、8 月からはインターフェロンフリー治療（ハーボニー配合錠）、11 月からはインターフェロンフリー治療（ヴィキラックス配合錠）と対象が拡大された。

③ 重症化予防推進事業

県または市町が実施する肝炎ウイルス検査で発見された陽性者を早期治療につなげ、その後の受診状況をフォローアップすることでウイルス性肝炎の重症化予防を図ることを目的として、平

成 27 年 4 月から陽性者のフォローアップと検査費用の助成を実施している。

(7) 感染症に関する連携会議の開催

① 感染症連携会議

健康福祉センターと市町等の関係機関が緊密に連携して、平時および緊急時の感染症対策を円滑に行えるよう連携会議を開催している。

② 新型インフルエンザ等地域調整会議

医療機関や医師会、市町等の関係機関で、地域の実情に応じた検討および対策を行うために地域調整会議を開催している。

3. 結核対策

結核は、過去に国民病と言われたが、結核対策や医学の進歩、生活環境の改善により、患者数は減少傾向にある。全国では、年間約 2 万人の患者が新規で登録されている。近年、多剤耐性結核の発生、住所不安定者や外国人などの感染、高齢者における再発などが新たな課題となっている。

(1) 結核患者の状況

医師からの届出を受け、保健所では結核患者の登録を行う。結核登録患者について、保健師等が患者や家族等に対して訪問や面接を実施し、接触者や感染源等の感染拡大防止に関する情報収集や服薬指導等の指導を行っている。

(2) 結核患者地域 DOTS（直接服薬確認療法）事業

結核患者の服薬管理を支援することにより治療中断を防止し治療完了に導き、ひいては結核の再発や感染の拡大、薬剤耐性菌の出現を防止する目的で、平成 17 年度から結核患者地域 DOTS 事業を実施している。

平成 24 年 4 月からは全結核患者を対象とし、個別支援計画の作成・決定や患者訪問、服薬支援の実施、医療機関とのカンファレンスの実施等による DOTS 事業を実施している。

(3) 精密検査・接触者健診

結核患者と接触した者等に対しては、感染者の早期発見と感染拡大防止のために接触者健診を実施している。

また、結核治療が終了した患者に対しては、治療終了後 2 年間、結核の再発を早期発見するために精密検査（管理検診）を実施している。

(4) 結核定期健康診断

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、市町村の長、事業者の長、学校長、施設の長が実施義務者となり定期の健康診断を実施している。その健診の実施状況を把握し、受診率向上のための周知を行っている。

(5) 感染症診査協議会

平成 19 年 4 月から福井県感染症診査協議会を県内で 1 か所設置し、感染症患者に関する入院の勧告・措置、入院の延長に関する事項や、就業制限に関する事項、結核患者の医療費公費負担の可否の診査等を調査審議し、人権を尊重した適切な医療が提供できるよう努めている。

4. 精神保健福祉に関すること

昭和 25 年に精神衛生法が制定され、昭和 63 年に精神保健法が成立し、平成 7 年には、精神障害者の社会復帰等のための福祉施策の充実や、より良い精神医療の確保に向けて、精神保健福祉法が制定された。さらに平成 11 年の精神保健福祉法の一部改正で、市町を主体とした在宅福祉施策が法定化され、平成 14 年度からは通院医療費公費負担と精神障害者保健福祉手帳の申請窓口が市町に移譲されている。

平成 18 年 4 月から、精神障害者に対する通院医療は、障害者自立支援法における自立支援費として位置付けされた。

(1) 精神障害者措置状況（精神保健福祉法）

警察官通報等により、自傷他害のおそれのある精神障害者について、精神保健指定医の診察が必要かどうかの事実調査をし、必要と判断した場合に精神保健指定医の診察を実施している。

2 名の精神保健指定医による診察の結果、入院が必要と判断した場合は指定病院への入院措置を実施している。

(2) 心の健康相談実施状況

毎月 2 回、精神科医による相談を行っている。

相談日：毎月第 2・4 月曜日（変更有） 14：00～16：00（予約制）

(3) 精神保健福祉相談状況

保健師が相談・家庭訪問を実施している。

(4) 精神保健福祉に関する実績

毎年、入院および通院の精神障害者数、通院医療受給者証および精神障害者保健福祉手帳交付数をとりまとめている。（県障害福祉課）

(5) 自殺予防対策事業

平成 21 年度から、国の地域自殺対策緊急強化基金をうけて、自殺予防対策のさらなる推進を図るため、関係機関や団体等が総合的に取り組む体制を構築し、自殺させない地域づくりを進めることを目指し、協議会の開催および研修会の開催等に取り組んできた。

平成 24 年度からは、総合相談会等を各健康福祉センター単位で開催している。

(6) 認知症予防推進事業

平成 29 年 3 月に作成した福井県の特徴を活かした「ふくい認知症予防メニュー」を普及・推進するために圏域連絡会や普及者育成研修会、健康教育等を実施している。

5. 難病に関すること

(1) 特定医療費支給認定

昭和 47 年から「難病対策要綱」に基づき、難病のうち、診断基準が確立し、かつ難治度、重症度が高く、患者数が比較的少ない疾患を対象に医療費の一部を公費で負担する特定疾患治療研究事業が実施されてきた。平成 21 年 10 月から 11 疾患追加され、56 疾患が医療費助成の対

象になった。平成 27 年 1 月からは「難病の患者に対する医療等に関する法律」の施行により指定難病が 110 疾患に、平成 27 年 7 月から 306 疾患に平成 29 年 4 月から 330 疾患に拡大された。

(2) 難病患者相談事業

難病患者およびその家族に対し、医療や日常生活に係る相談・指導・助言等を行い、難病等に対する不安を解消し、精神的負担の軽減を図ることを目的に、平成 5 年度から相談事業を実施している。

(3) 重症難病患者在宅療養支援事業

在宅療養を行っている重症難病患者の安定した在宅療養生活の確保と患者・家族の生活の質の向上を図るために、平成 19 年度から、人工呼吸器を装着し在宅療養を行っている難病患者にレスパイト入院の支援を行い、平成 22 年度から在宅レスパイト（3 時間以上の長時間訪問看護）を支援している。また、平成 24 年度からは気管切開をし、在宅療養を行っている者も対象としている。

(4) 難病対策地域協議会（地域ケアシステム会議）

難病患者の入院から在宅療養までの一貫した支援を促進するため、地域におけるケアシステムの構築を図ることを目的に、管内関係機関との検討会議および研修等を開催している。

6. 栄養指導に関すること

平成 9 年 4 月の地域保健法の施行により、地域住民に対する栄養指導は身近な各市町で行うことになり、市町に栄養士が配置された。

(1) 栄養改善事業

① 健康増進指導事業

市町等における健康づくり事業を総合的に指導・支援するため、食生活栄養管理支援事業、健康運動普及事業に分け、市町、医療機関、福祉施設、事業所、学校等の関係職員や今後の地域保健活動に積極的な参加・協力が見込まれる地域住民に対して、研修を実施している。

② 特定給食施設指導

特定多数人に対して、通例として継続的に 1 回 100 食以上、または 1 日 250 食以上の食事を供給する施設を特定給食施設といい、これらの施設に対して適切な栄養管理サービスが運営されるよう指導している。

③ 「健康づくり応援の店」登録

県民の健康づくりを支援するため、外食を始めとする関係業者を対象に、県が定めた要件を満たす飲食店等を「健康づくり応援の店」として登録している。

④ 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談

食品表示法に基づく栄養成分表示および健康増進法に基づく虚偽誇大広告表示に関する相談を行っている。「食品表示法」は 2015 年 4 月に施行され、原則として、全ての一般加工食品お

よび添加物に栄養成分表示が義務付けられた。

(2) 栄養士免許・管理栄養士免許申請

(3) 食生活改善推進員活動状況

昭和 40 年度から 5 年間、県では地区住民の栄養改善思想の啓発を図り、食生活の向上に寄与するため推進員を養成した。平成 2 年度からは、市町単位で養成・育成が始まり、地域の健康と福祉の増進に寄与することを目的として、各地区で推進活動が行われている。また、平成 27 年度からは、地域の事業所を訪問し、健康な食事について普及啓発活動を実施している。

7. 成人・老人保健に関すること

(1) 喫煙対策

「世界禁煙デー」および「禁煙週間」にちなみ禁煙キャンペーンを実施している。

(2) 元気長生きがん予防推進事業

県民の健康と長寿のためのがん克服への取組みとして、市町のがん検診受診率の向上および効果的がん検診の実施を図ることを目的に、平成 15 年度から元気長生きがん予防推進事業を実施している。

① 働く女性のための休日がん検診推進事業

平成 20 年度から、ショッピングセンターにおける乳がん・子宮がん・大腸がん出前検診を開催していたが、平成 23 年度からはショッピングセンターおよび小規模事業所への出前がん検診、平成 24 年度からは小規模事業所のみのお出前がん検診を実施していた。26 年度からは平日忙しい女性が受診できるよう、休日レディースがん検診を年 2 回実施している。

② がん検診受診促進のための普及啓発

平成 23 年度から、がん個別検診機関の医師を「がん検診推進医」として位置づけており、職域や住民等を対象にがん検診に対する普及啓発を図っている。また、父の日や母の日などの記念日に人の多く集まるショッピングセンター等においてがん検診受診促進のためのキャンペーンを実施している。

(3) わがまち健康づくり応援事業

平成 30 年の国体開催に向け、各市町の健康づくりに対する支援を行い、「一市町一健康づくり」を進めることによる全県的な健康づくり県民運動の展開を目的に実施している。

① ふくい健幸美食

県民の食生活の改善や健康づくりを推進するため、低塩分で野菜たっぷりの食事を開発し、適切な食生活や生活習慣の定着を図るとともに、福井の健康的な食事や食育を県内外に発信していくことを目的としている。健康福祉センターでは、県内の飲食店等に対し、総カロリー・野菜の量・塩分量等の基準に合ったメニューを募集し、支援を行っている。

② 冬場のウォーキング推進

冬場の運動機会を確保するため、冬場（主に 11 月～3 月）に商店街やショッピングセンターなどでウォーキングイベントを開催している。

③ ラジオ体操インストラクター派遣

事業所や団体等にラジオ体操のインストラクターを派遣し、健康づくりのために効果的な正しいラジオ体操の講習会を実施している。

(4) 17のまちを結ぶ徒歩大会(28、29年度のみ)

市町が開催するウォーキングイベントを一つの旗でつなぎ、県全体のウォーキングの機運を高めるため、「国体記念・17のまちを結ぶ徒歩大会」を実施した。

(5) 二州地域・職域連携推進協議会

平成 21 年度から開始し、地域における関係機関への情報提供と連絡調整や健診の実施状況および結果等の健康に関する情報の収集、健康意識調査等によるニーズ把握等を行うとともに、地域特性を活かした具体的な連携事業の計画・実施・評価等を行う。

8. 母子保健に関すること

(1) 人工妊娠中絶届出

管内においては、3 医療機関から母体保護法に基づく人工妊娠中絶届出が行われている。

(2) 先天性代謝異常症等検査事業

生後 5～7 日の新生児を対象に 6 疾患について、先天性代謝異常症等の検査を実施している。

当センターでは、精密検査を要する乳児について、受診を勧奨し、保護者からの相談に応じるなどの事後指導を行っている。

(3) 小児慢性特定疾病医療費助成制度

小児慢性特定疾病にかかり長期にわたって療養を必要とする児童等の健全な育成を図るため、当該疾患の治療方法に関する研究等に資する医療の給付を行っている。(対象年齢:18 歳未満 継続の場合 20 歳到達まで)

(4) 特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、医療保険が適用されず治療費が高額になる体外受精、または顕微受精の治療を受けた方に、その治療費の一部を助成し不妊治療を受ける機会を増やすことを目的として、平成 16 年 4 月 1 日から特定不妊治療費助成事業を実施している。

また、平成 26 年度からは男性不妊治療のうち、特定不妊治療と併せて行う精巣内精子採取術 (TESE, MESA) についても助成対象としている。(助成回数は、平成 16～17 年度は年 1 回、平成 18 年度は年 2 回、平成 19 年度以降は年 3 回となっている。そのうち、平成 26 年度からは治療開始時の妻の年齢が 39 歳以下の新規申請者については、通算 6 回までは年間助成回数を制限しないこととし、通算 6 回を超える助成は年間 3 回までとしている。)

(5) 育児不安解消サポート事業(ママ・パパぼけっと)

育児の不安やストレスが強い保護者に対し、互いに安心して語り合える場を提供することにより、ストレスの軽減・児童虐待の未然防止を図る目的で平成17年7月から原則として毎月第1月曜日（午後）に開催し、精神科医、臨床心理士、保健師、家庭相談員のスタッフで実施している。また、若狭町や美浜町の人も参加しやすいように、年2回、美浜町に出向いて事業を実施している。

（6）気がかりな妊婦、親子を支援するための連携システム

平成29年度より、気がかりな妊婦、親子が関係機関から適切に把握され連携されることにより切れ目のない支援を受けることができるように、医療機関と市町が発信する連絡票の管理や支援状況の確認を行っている。また、年1回関係者連絡会を開催し連携上の課題などについて協議している。

（7）訪問指導・相談

小慢受給者や障害児等に訪問指導、相談を実施している。

9. 歯科保健に関すること

（1）未就学児フッ化物洗口事業

歯の健康は、生涯にわたり生活の質を確保するための基礎となる重要な要素であるが、福井県の幼稚園から高校生の歯の健康状況は、全国に比べ良くない状況である。そのため、4歳児以上の保育園児・幼稚園児を対象に、フッ化物洗口を行うことにより、幼児期からの生活習慣を改善し、生涯にわたり質の高い生活が可能となるよう支援をする。

10. 市町支援に関すること

（1）地域保健・福祉・環境関係職員研修事業

多様化する住民ニーズや価値観・ライフスタイルの中で、地域特性に対応した複合的で質の高いサービスを提供できるよう、県および市町の地域保健・福祉・環境関係職員の資質向上を図ることを目的に実施している。また、各市町や健康福祉センターから選出された委員による企画検討委員会で事業の企画・立案および実績の評価・検証を行っている。

企画検討委員は、二州健康福祉センター医幹を委員長とし、嶺南地区の6市町と二州・若狭健康福祉センターの代表者10名が委員を務め、事務局は二州・若狭健康福祉センター6名が担当している。実施主体は各健康福祉センターであるが、若狭町が二州および若狭の両健康福祉センター管轄となること等の事情から、当事業は嶺南地域で実施している。

11. 学生実習に関すること

看護学生や栄養士学生等の実習を受け入れている。管内では、敦賀市立看護大学がH26年4月に開校となり、H29年度から公衆衛生看護学の実習を受け入れている。

また、栄養士学生は、管内出身者で県内外の大学等で公衆栄養学を学ぶ学生で実習を希望する者を受け入れている。

12. 在宅医療および医療・介護の連携推進に関すること

（1）二州地域医療連携体制協議会および嶺南地域医療構想調整会議

県では、昭和63年に「福井県保健医療計画」を策定し、平成5年以降、5年ごとに見直している。平成29年度

は、第6次福井県医療計画（2013～2017年度）に基づき、在宅医療体制の整備等の検討を行い、平成30年3月に第7次福井県医療計画（2018～2023年度：介護保険事業計画と改定時期を合わせるため6年間に変更した）を策定した。

（2）医療・介護の連携推進

福井県では、要介護・要支援状態の患者が自宅等へ退院するための準備をする際に、病院からケアマネジャーに着実に引き継ぐための情報共有のツールとして、平成28年4月に「福井県退院支援ルール」を作成した。この退院支援ルール運用についての課題や改善等の協議をするために病院とケアマネジャーの合同会議を実施している。

1.3. 各種データ（データは管内（敦賀市、美浜町、若狭町の一部（旧三方町）の合算数または若狭町の全体数）

1. 健康危機管理対策

- （1）研修および訓練実施状況
- （2）会議開催状況

2. 感染症対策

- （1）患者発生届出・集団発生報告
 - ①患者発生届出状況
 - ②集団発生報告状況
- （2）感染症発生動向調査事業
- （3）『二州地域感染症情報ネット』の発信
- （4）ライフステージ別感染症教室
 - ① 施設ラウンド
 - ② 研修会
- （5）エイズ予防対策
- （6）肝炎予防対策
 - ① 肝炎相談・検査件数
 - ② 肝炎治療特別促進事業
- （7）感染症に関する連携会議
 - ① 感染症連携会議開催状況
 - ② 新型インフルエンザ等地域調整会議開催状況

3. 結核予防

- （1）結核患者登録者数
 - ① 新登録結核患者数
 - ② 年齢別新登録活動性結核患者数
 - ③ 結核患者の年末現在登録者数
- （2）結核患者地域DOTS（直接服薬確認療法）事業実施状況
 - ① 地域DOTS実施状況
 - ② 訪問指導・相談状況（結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導）

(3) 精密検査・接触者健診

- ① 精密検査実施数
- ② 接触者健診実施数

(4) 結核定期健康診断

- ① 市町実施状況
- ② 市町以外実施状況

(5) 感染症診査協議会承認状況

- ① 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第37条の2（一般患者）診査状況
- ② 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第37条（命令入所患者）診査状況

4. 精神保健

(1) 精神障害者措置入院状況（精神保健福祉法）

(2) 心の健康相談実施状況

(3) 精神保健福祉相談状況

(4) 精神保健福祉に関する実績

- ① 入院患者数
- ② 通院患者数
- ③ 管内精神障害者の入院・通院患者数
- ④ 精神通院医療受給者証交付数
- ⑤ 精神障害者保健福祉手帳交付状況

(5) 自殺予防対策事業

- ① 二州地域自殺予防対策研修会開催状況
- ② 相談会実施状況

(6) 認知症予防推進事業

- ① ふくい認知症予防メニュー圏域連絡会
- ② ふくい認知症予防メニュー普及者育成研修会
- ③ 認知症予防健康教育

5. 難病

(1) 特定医療費（指定難病）受給者証所持者数

(2) 難病患者相談事業

- ① 難病患者相談会開催状況
- ② 在宅難病患者家庭訪問指導事業および面接状況
- ③ 重症難病患者在宅療養支援事業利用状況
- ④ 難病対策地域協議会（地域ケアシステム会議）開催状況

6. 栄養指導

(1) 栄養士配置数

(2) 栄養改善事業

- ① 健康増進指導事業実施状況

- (ア) 食生活栄養管理指導事業実施状況
- (イ) 健康運動普及事業実施状況
- ② 特定給食施設指導
 - (ア) 給食施設栄養士配置状況
 - (イ) 特定給食施設届出状況
 - (ウ) 特定給食施設指導状況
- ③ 「健康づくり応援の店」登録数
- ④ 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談数
- (3) 栄養士免許・管理栄養士免許申請状況
- (4) 食生活改善推進員活動状況
 - ① 食生活改善推進員数
 - ② 食生活改善推進員活動状況

7. 成人・老人保健

- (1) 喫煙対策
 - ① 世界禁煙デーキャンペーン実施状況
- (2) 元気長生きがん予防推進事業
 - ① 休日レディースがん検診実施状況
 - ② がん検診受診促進キャンペーン実施状況
- (3) わがまち健康づくり応援事業
 - ① ふくい健幸美食認証メニュー提供店舗数
 - ② 冬場のウォーキング実施数
 - ③ ラジオ体操インストラクター派遣事業実施状況
- (4) 17のまちを結ぶ徒歩大会実施状況
- (5) 二州地域・職域連携推進協議会開催状況

8. 母子保健

- (1) 人工妊娠中絶届出状況
- (2) 先天性代謝異常症等検査事業
- (3) 小児慢性特定疾病医療費助成制度
- (4) 特定不妊治療費助成事業利用状況
- (5) 育児不安解消サポート事業（ママ・パパぼけっと）
- (6) 訪問指導・相談

9. 歯科保健

- (1) 未就学児フッ化物洗口事業

10. 市町支援

- (1) 嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修開催状況
 - ① 専門研修、② 一般研修、③ 企画検討委員会

11. 学生等実習受入れ

1 2. 在宅医療および医療・介護の連携推進

- (1) 二州地域医療連携体制協議会開催状況
- (2) 嶺南地域医療構想調整会議開催状況
- (3) 医療・介護連携ワーキンググループ開催状況
- (4) 二州地域 病院・介護支援専門員等合同会議開催状況
- (5) 入退院に係る医療・介護連携会議開催状況

1 3. 衛生統計

- (1) 人口動態
 - ① 管内
 - (ア) 人口動態総覧
 - (イ) 主要死因別死亡数・死亡率
 - ② 福井県
 - (ア) 人口動態総覧
 - (イ) 主要死因別死亡数・死亡率
 - ③ 全国
 - (ア) 人口動態総覧
 - (イ) 主要死因別死亡数・死亡率
- (2) 年齢別人口
 - ① 管内年齢別人口
 - 【参考】 市町別
- (3) 年齢別構成比
 - ① 年齢別構成比（全国・県・管内）
 - 【参考】 市町別

1. 健康危機管理対策

(1) 研修および訓練実施状況

年度	回数	内 容
H27 年度	県主催 4 回	<ul style="list-style-type: none"> 健康危機管理初動対応訓練 高病原性鳥インフルエンザ初動対応訓練 新型インフルエンザ等対策訓練 健康危機管理研修
	所内研修 4 回 検討委員会 2 回	<ul style="list-style-type: none"> 健康危機管理・精神・防護服着脱 災害時のための設備確認（発電機作動、EMIS 訓練） エボラ出血熱発生時対応訓練、アクションカード研修 アクションカード検討委員会 2 回
H28 年度	県主催 5 回	<ul style="list-style-type: none"> 福井県総合防災訓練（健康支援活動訓練） 健康危機管理研修 健康危機管理関連伝達研修会 高病原性鳥インフルエンザ発生時の健康診査シミュレーション 新型インフルエンザ等対策実働訓練
	所内研修 6 回	<ul style="list-style-type: none"> エボラ車取り扱いおよび個人防護服（PPE）着脱 被災時（受援側）対策とノロクロ演習 二州 HWC 高病原性鳥インフルエンザ発生時対応手順説明 メール送信訓練 アクションカード（案）の一部検証（発電機の起動、電源切り替え、行政無線の使用確認、EMIS 入力）
	アクションカード 検討委員会 6 回	<ul style="list-style-type: none"> 災害時二州健康福祉センター初動対応アクションカード（AC）の検討と検証【発災～24時間】
H29 年度	県主催 5 回	<ul style="list-style-type: none"> 福井県総合防災訓練、初動対応シミュレーション 健康危機管理研修会（麻しん発生時対応） 感染症対策実働訓練（MERS 患者対応） 高病原性鳥インフルエンザ発生時の健康診査シミュレーション 新型インフルエンザ等対策実働訓練
	所内研修 4 回	<ul style="list-style-type: none"> 新規採用職員・転入職員対象研修会 エボラ車取り扱いおよび個人防護服（PPE）着脱 メール送信訓練 AC（案）の一部検証（職員初動参集、災害時二州）
	アクションカード 検討委員会 4 回	<ul style="list-style-type: none"> 災害時二州健康福祉センター初動対応アクションカード（AC）の検討と検証【発災～24時間】

(2) 会議開催状況

年度	実施日	内 容	参加数
H29 年度	H29. 8. 9	二州地域災害時の医療救護活動に関する第 1 回事務局会議 内容：経過報告、災害時の医療救護活動について、市町報告 二州地域の災害時医療救護体制について意見交換 場所：二州健康福祉センター <参加機関>敦賀市医師会、市町（防災担当課・保健・福祉）	19 名

2. 感染症対策

(1) 患者発生届出・集団発生報告状況

① 患者発生届出状況

患者発生届出疾患		平成 27 年		平成 28 年		平成 29 年	
		管内	福井県	管内	福井県	管内	福井県
2 類	結核	9	72	7	87	9	90
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	4	25	12	29	1	30
	コレラ	0	0	0	1	0	0
4 類	デング熱	0	0	0	2	0	0
	E 型肝炎	0	1	0	0	0	1
	A 型肝炎	0	4	1	1	0	0
	レジオネラ症	0	10	3	25	1	21
	つつが虫病	0	2	0	0	0	2
	日本紅斑熱	0	0	1	1	0	0
	エキノкокクス症	1	1	0	0	0	0
	重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)	0	0	0	0	2	0
オウム病	0	0	0	0	0	1	
5 類	アメーバ赤痢	1	3	0	7	0	4
	後天性免疫不全症候群	2	4	0	0	0	1
	梅毒	3	10	0	15	1	23
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	3	0	4	0	4
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	3	0	1	0	2
	破傷風	0	0	0	1	0	0
	風しん	0	0	0	1	0	0
	急性脳炎	0	4	0	2	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1	0	0	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	1	0	3	0	3
	侵襲性肺炎球菌感染症	0	21	3	19	3	25
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	4	22	2	8	2	10
	水痘 (入院例に限る)	0	1	0	2	0	1
	播種性クリプトкокクス症	0	0	0	2	0	1
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	1	0	0
ウイルス性肝炎					0	1	

※平成 15 年の感染症法改正により、1 類から 4 類まではすべてを報告、5 類は全数把握と定点把握という類型に区分された。

※麻しん、風しんは、平成 20 年 1 月 1 日より、定点報告から全数報告になっている。

② 集団発生報告状況

年度	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	報告数	原因	報告数	原因	報告数	原因
高齢者施設	2	ノロ 1、インフル 1	3	インフル 3	1	インフル 1
保育施設	4	インフル 4	7	ノロ 4、インフル 2、0157	16	ノロ 1、ノロ 3、インフル 12
学校※	0		2	ノロ 2	0	
医療機関	0		1	インフル 1	5	ヒトメタニューモ 1、ノロ 1、インフル 3
合計	6		13		22	

※インフルエンザ様疾患発生報告（学校欠席者数）は除く

(2) 感染症発生動向調査事業

情報提供疾患		平成 27 年		平成 28 年		平成 29 年	
		管内	福井県	管内	福井県	管内	福井県
週	インフルエンザ	1,057	11,287	1,794	14,626	1,384	13,323
	RSウイルス	121	1,330	85	914	196	1,329
	咽頭結膜熱	60	640	233	1,056	66	635
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	723	3,021	341	2,537	412	2,921
	感染性胃腸炎	1,813	10,682	1,246	9,161	1,662	7,875
	水痘	72	349	170	464	104	391
	手足口病	536	3,384	34	146	307	3,824
	伝染性紅斑	107	416	96	625	2	28
	突発性発しん	95	549	70	479	82	399
	百日咳	4	25	4	42	20	32
	ヘルパンギーナ	42	0	122	775	189	569
	流行性耳下腺炎	85	631	24	569	16	355
	急性出血性結膜炎	0	1	0	1	0	1
	流行性角結膜炎	0	34	0	18	0	19
	細菌性髄膜炎（真菌性を含む。）	0	17	0	17	1	25
	無菌性髄膜炎	0	17	0	9	0	7
	マイコプラズマ肺炎	0	52	0	240	6	69
	クラミジア肺炎（オウム病は除く。）	0	0	0	4	12	13
月報	性器クラミジア感染症	13	42	10	37	9	32
	性器ヘルペスウイルス感染症	2	73	1	60	0	71
	尖形コンジローマ	4	24	3	17	0	15
	淋菌感染症	1	23	1	16	1	15
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	37	219	29	185	23	162
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	15	69	14	56	24	90
	薬剤耐性緑膿菌感染症	4	5	1	3	0	0

(3) 『二州地域感染症情報ネット』の発信状況

年度	登録機関数	対処レベル別発信状況			合計
		対処レベル	全機関	一部機関	
H29 11月～	97	緊急・至急対策	0	0	0
		注意喚起	3	3	6
		情報提供	0	3	3
		合計	3	6	9

※登録機関：医療機関 8、市町 15、高校大学等 6、保育園・幼稚園 25、高齢者施設 26、障害者施設 15、事業所等 2 ※小中学校や一部保育園は市町主管課から転送されている。

(4) ライフステージ別感染症教室

① 施設ラウンド実施状況

年 度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
実施月日	9 月	12 月～1 月	11 月～1 月
対象施設数	3	4	14
(内訳)	高齢者入所施設 3	保育園 1、ショートステイ 1 高齢者デイサービスセンター 2、	保育園等 10、学校 1、障害児者 2 高齢者デイサービスセンター 1、
内 容	施設内を巡回、指導	施設内を巡回、指導	施設内を巡回、指導、実技
講師・ 従事者	感染管理認定看護師 市立敦賀病院 小堀和美氏 二州健康福祉センター保健師	感染管理認定看護師 市立敦賀病院 小堀和美氏 敦賀医療センター 長谷由紀子氏 二州健康福祉センター保健師	感染管理認定看護師 市立敦賀病院 小堀和美氏 敦賀医療センター 随原さとえ氏 二州健康福祉センター保健師

② 研修会開催状況

	実施日	内 容	参加者数
27 年 度	H27. 11. 11	「施設におけるノロウイルスおよびインフルエンザ等の感染予防について」 場 所： 敦賀市栗野公民館 対象者： 高齢者および障害者施設（入所、通所）職員 講 師： 市立敦賀病院 感染管理認定看護師 小堀和美氏	39 名
	H27. 12. 2	「施設におけるノロウイルスに対する感染予防について ～嘔吐物や排泄物の処理方法～」 場 所： 二州健康福祉センター 対象者： 高齢者および障害者施設（入所、通所）職員 講 師： 市立敦賀病院 感染管理認定看護師 小堀和美氏	36 名
28 年 度	H28. 11. 30	「保育施設での感染症予防対策」 内 容： 講義およびグループワーク 場 所： あいあいプラザ 対象者： 児童福祉施設・幼稚園・子育て支援センター・市町各担当課職員 講 師： 市立敦賀病院 感染管理認定看護師 小堀和美氏 敦賀医療センター 感染管理認定看護師 長谷 由紀子氏 二州健康福祉センター職員	29 名

	H28.12.5	<p>「高齢者施設での感染症予防対策」</p> <p>内 容：各機関の感染症対策の紹介、感染症発生時のシミュレーション</p> <p>場 所：あいあいプラザ</p> <p>対象者：高齢者・障害者施設（入所、通所）・市町各担当課職員</p> <p>講 師：市立敦賀病院 感染管理認定看護師 小堀和美氏 敦賀医療センター 感染管理認定看護師 長谷 由紀子氏 二州健康福祉センター職員</p>	40名
29 年 度	H29.11.2	<p>「高齢者および障害者施設での感染症予防対策」</p> <p>内 容：講義、施設から報告、感染症発生時のシュミレーション</p> <p>場 所：あいあいプラザ</p> <p>対象者：高齢者・障害者施設（入所、通所）・市町各担当課職員</p> <p>講 師：市立敦賀病院 感染管理認定看護師 小堀和美氏 二州健康福祉センター職員</p>	57名
	H29.11.9	<p>「保育施設・学校での感染症予防対策」</p> <p>内 容：講義、施設から報告、感染症発生時のシュミレーション</p> <p>場 所：敦賀市栗野公民館</p> <p>対象者：児童福祉施設・幼稚園・子育て支援センター・市町各担当課職員</p> <p>講 師：市立敦賀病院 感染管理認定看護師 小堀和美氏 敦賀医療センター 感染管理認定看護師 随原さとえ氏 二州健康福祉センター職員</p>	44名
	H30.1.17	<p>「感染症予防の基礎知識」</p> <p>内 容：講義実技演習（おう吐物処理・下痢時のおむつ交換の実際）</p> <p>場 所：美浜町役場 302号室</p> <p>対象者：美浜町非常勤保育士</p> <p>講 師：市立敦賀病院 感染管理認定看護師 小堀和美氏</p>	23名

（５）エイズ相談・検査件数

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
相 談 件 数	92	76	114	71	43
検 査 件 数	69	39	63	40	24

（６）肝炎対策

① 肝炎相談・検査件数

	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	B 型肝炎	C 型肝炎	B 型肝炎	C 型肝炎	B 型肝炎	C 型肝炎
相 談 件 数	90	113	81	57	80	48
検 査 件 数	32	34	23	21	17	15

② 肝炎治療特別促進事業受給申請者数（新規・継続）

	平成 27 年度			平成 28 年度			平成 29 年度		
	B型肝炎	C型肝炎	合計	B型肝炎	C型肝炎	合計	B型肝炎	C型肝炎	合計
敦賀市	33	62	95	36	24	60	44	26	70
美浜町	12	17	29	12	2	14	13	4	17
若狭町	2	6	8	2	3	5	1	3	4
管内	47	73	120	50	29	79	58	33	91

（ 7 ） 感染症に関する連携会議

① 感染症連携会議開催状況

年度	実施日	内 容	参加者数
27 年度	H27. 7. 8	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症発生状況 ・中東呼吸器症候群（MERS）疑い患者発生時対応、デング熱患者発生時対応、 新型インフルエンザ等対策について <参加機関>感染症認定看護師、敦賀美浜消防組合消防本部、市町、健康福祉センター	8名
28 年度	H28. 7. 4	<ul style="list-style-type: none"> ・管内市町と健康福祉センターの連携体制について ・感染症発生時の対応について（感染症発生状況、若狭町食中毒における対応） ・蚊媒介感染症対策について <参加機関>感染症認定看護師、市町、健康福祉センター	12名
	H28 5. 24 ～8. 17	≪若狭町小中学校食中毒（ノロウイルス）における二次感染防止対策連絡会議≫ <ul style="list-style-type: none"> ・若狭町健康課、若狭町関係各課、若狭町小中学校養護教諭、健康福祉センター 	
29 年度	H29. 7. 5	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所における主な感染症対策業務 ・平成 28 年度報告（各機関より）、平成 29 年度計画 ・二州感染症情報の連絡体制について <参加機関>感染症認定看護師、市町（保健・福祉・教育）、健康福祉センター	17名

②新型インフルエンザ等地域調整会議開催状況

年度	実施日	内 容	参加者数
26 年度	H26. 12. 9	<ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ対策進捗状況について <参加機関>敦賀市医師会、三方郡医師会、病院、敦賀美浜消防組合消防本部、 市町、県、健康福祉センター	15名
27 年度	H28. 3. 15	<ul style="list-style-type: none"> ・福井県新型インフルエンザ等対策行動計画の概要について ・特定接種登録状況について、住民接種体制について <参加機関>敦賀市医師会、三方郡医師会、病院、診療所、薬剤師会、市町、 県、健康福祉センター	14名
28 年度		全県下実施なし	
29 年度	H30. 3. 8	<ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等発生時の医療体制、対応訓練、住民接種の体制について ・市町の住民接種体制 <参加機関>敦賀市医師会、三方郡医師会、病院、診療所、薬剤師会、市町、 県、健康福祉センター	14名

3. 結核対策

(1) 結核患者登録数

① 新登録結核患者数

		平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年		
活動性結核	総 数	11 (109)	12 (108)	6 (72)	7 (87)	8 (90)		
	肺結核活動性	総 数	9	8	3	4	7	
		喀痰塗沫陽性	総 数	2	5	2	1	4
			初回治療	2	5	2	1	4
			再 治 療	0	0	0	0	0
		その他の結核菌陽性	7	3	0	2	1	
		菌陰性・その他	0	0	1	1	2	
	肺外結核活動性	2	4	3	3	1		
(別掲) 潜在性結核感染症		4	4	3	2	1		

② 年齢別新登録活動性結核患者数 (登録時年齢)

		平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
年 齢 階 級 別	0 歳 ~ 19 歳	0	0	0	0	0
	20 歳 ~ 29 歳	1	1	0	0	0
	30 歳 ~ 39 歳	1	0	0	0	0
	40 歳 ~ 49 歳	0	0	0	0	1
	50 歳 ~ 59 歳	1	0	0	0	2
	60 歳 ~ 69 歳	1	1	1	0	1
	70 歳 ~	7	10	5	7	4

③ 結核患者の年末現在登録者数

			平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	
登録者総数			26	23	18	16	13	
活動性 肺結核	総数		5	12	5	5	5	
	肺結核 活動性	総数	4	8	4	3	4	
		登録時 喀痰 塗抹陽性	総数	0	4	2	0	2
			初回治療	0	4	2	0	2
		再治療	0	0	0	0	0	
		登録時 その他の結核菌陽性	4	4	1	2	0	
		登録時 菌陰性・その他	0	0	1	1	2	
	肺外結核活動性		1	4	1	2	1	
不活動性結核			21	11	13	11	7	
活動性不明			0	0	0	0	1	
(別掲) 潜在性結核感染症	治療中		0	3	1	3	0	
	観察中		15	9	5	4	1	

(2) 結核患者地域 DOTS (直接服薬確認療法) 実施状況

① 新登録結核患者地域 DOTS 開始時の服薬支援頻度

服薬支援頻度	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
原則毎日服薬確認	0	2	0	0
週 1 回程度の訪問・電話連絡	0	0	0	2
月 1 回程度の訪問・電話連絡	16	4	6	3
計	16	6	6	5

※新登録結核患者の内、地域 DOTS 開始前に死亡した者、経過観察となった者を除く

② 訪問指導・相談状況 (結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導)

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
相談	電話	184	145	87	53	49
	来所	4	6	8	14	32
訪問指導	実人員	28	35	15	12	12
	延人員	71	163	180	46	50

(3) 精密検査・接触者健診

① 精密検査 (管理検診が H21 年から名称変更)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
実施数	19	21	18	21	4
(再掲) 医療機関委託数	12	16	17	21	4

② 接触者健診実施数

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
総 数		74	96	57	74	70
ツベルクリン反応検査		8	0	0	6	3
直接撮影者数		26	18	8	17	6
喀痰検査数		0	3	1	0	1
I G R A 検査数		40	75	48	51	64
被 発 見 者 数	結核患者	0	0	0	0	0
	潜在性結核感染症	0	2	0	1	0
	結核発病のおそれがあると診断された者	0	0	1	1	4

(4) 結核定期健康診断

① 市町実施状況

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
間 接 ・ 直 接 撮 影	対象者数	17,964	15,466	15,466	15,466	19,200
	受診者数	3,081	3,421	3,678	2,729	3,887
	受診率	17.2	22.1	23.8	17.6	20.2
被 発 見 者 数	結核患者	1	0	0	0	0
	潜在性結核感染症	0	0	0	0	0
	結核発病のおそれがあると診断された者	0	0	0	0	0

平成 25 年度より若狭町（三方地区）除く

② 市町以外実施状況

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
受 診 者 数	事業所	3,721	3,573	3,684	3,775	3,755
	学校長	997	928	949	890	893
	施設の長	437	394	394	541	539
	計	5,155	4,895	5,027	5,206	5,187
被 発 見 者 数	結核患者	1	0	0	0	0
	潜在性結核感染症	0	0	0	0	0
	結核発病のおそれがあると診断された者	0	0	0	0	0

平成 25 年度より若狭町（三方地区）除く

(5) 感染症診査協議会承認状況

① 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第37-2条（一般患者）診査状況

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
申 請	26	31	19	8	20
承 認	25	30	19	8	20
不 承 認	1	1	0	0	0

② 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第37条（命令入所患者）診査状況

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
申 請	8	8	4	4	5
承 認	8	8	4	4	5
不 承 認	0	0	0	0	0

4. 精神保健

(1) 精神障害者措置状況（精神保健福祉法）

	根拠条文〔H26年～〕	通報者	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
申請・通報・届出	法第23条〔22条〕	一般市民	1	1	0	1	2
	法第24条〔23条〕	警察官	6	21	19	8	4
	法第25条〔24条〕	検察官	2	3	1	0	2
	法第25条(2)〔25条〕	保護観察所	0	0	0	0	0
	法第26条	矯正施設	0	0	3	1	2
	法第26条(2)	精神病院	0	0	0	0	0
	計			9	25	23	10
鑑定不要			2	6	7	3	3
措置			3	5	8	2	1
措置不要			4	14	8	5	6

(2) 心の健康相談実施状況

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
所内	18	21	30	28	20
所外	0	0	0	0	0
その他	3	6	3	2	2
相談合計件数	21	27	33	30	22

(3) 精神保健福祉相談状況

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
面接相談の内訳	実 人 員	46	67	100	78	63	
	延 人 員	社会復帰	0	0	0	2	2
		老人・精神保健	1	2	3	3	4
		アルコール	2	5	13	7	7
		思春期	1	7	2	1	6
		心の健康づくり	0	0	2	12	15
		その他	100	172	125	101	73
		合 計	104	186	145	126	107
訪問指導の内訳	実 人 員	58	57	50	34	28	
	延 人 員	社会復帰	0	0	3	0	2
		老人・精神保健	2	2	4	0	0
		アルコール	6	12	17	7	5
		思春期	4	12	0	0	0
		心の健康づくり	0	0	0	0	3
		その他	150	190	155	98	39
		合 計	162	216	179	105	49
電話相談延人員		685	825	727	387	529	

(4) 精神保健福祉に関する実績

① 入院患者数

毎年度3月末時点の入院患者数

年 度		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
管 内		239	235	235	226	207
二 次 医 療 圏 別	福井	854	812	790	778	747
	奥越	209	203	191	187	164
	丹南	450	466	465	478	465
	嶺南	439	444	431	416	408
	合計	1,952	1,925	1,877	1,919	1,842

② 通院患者数

毎年度3月1か月間の実人数

年 度		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
管 内		2,705	2,473	2,826	3,154	2,746
二 次 医 療 圏 別	福井	12,230	12,645	13,513	15,467	15,534
	奥越	2,230	2,395	2,557	3,886	3,558
	丹南	6,660	7,188	7,397	7,375	7,479
	嶺南	4,012	3,896	4,254	4,575	4,263
	合計	25,132	26,633	27,721	31,874	30,834

③ 管内精神障害者の入院・通院患者数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
措置入院	0	1	2	2	1
医療保護入院	101	119	128	130	123
任意入院	138	115	105	96	84
その他	0	0	0	0	0
合 計	239	235	235	228	208
通院患者	2,705	2,473	2,826	3,154	2,746

④ 精神通院医療受給者証交付数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
交 付 数	897	924	987	1,016	1,074

⑤ 精神障害者保健福祉手帳交付状況

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
1 級	36	38	37	37	42
2 級	329	344	370	395	436
3 級	96	103	106	102	110
合 計	461	485	513	534	588

(5) 自殺予防対策事業

① 二州地域自殺予防対策研修会開催状況

	実施日時	内 容	参加人数
27 年 度	H27. 10. 15 (木) 13:30～15:30	自殺予防対策研修会「相談窓口担当者養成研修」 講師：心理相談室 アシスト代表 岡本 克己氏	20名
	H27. 12. 21 (月) 14:00～15:30	自殺予防対策研修会「事例検討会」 講師：嶺南こころの病院 生活支援部長 岡本 利子氏	23名
	H28. 2. 26 (金) 14:00～15:30	自殺予防対策研修会「事例検討会」 講師：公益財団法人松原病院 臨床心理士 五十川 早苗氏	18名
28 年 度	H28. 9. 2 (金) 14:00～16:00	自殺予防対策研修会「事例検討会」 講師：嶺南こころの病院 生活支援部長 岡本 利子氏	28名
	H28. 11. 10 (木) 14:00～16:10	自殺予防対策研修会「事例検討会」 講師：福井県立大学 社会福祉学科 橋本 直子氏	23名
	H29. 2. 14 (火) 14:00～16:10	自殺予防対策研修会「事例検討会」 講師：福井県立大学 社会福祉学科 吉川 公章氏	23名
29 年 度	H30. 1. 31 (水) 15:00～17:00	自殺対策研修会「講義と事例検討会」 講師：福井県立大学 社会福祉学科 橋本 直子氏	29名
	H30. 3. 8 (木) 15:00～17:00	自殺対策研修会「講義と事例検討会」 講師：臨床心理士 谷口 智子氏	17名

② 相談会実施状況

	実施日時	内 容	参加人数
27 年 度	H27. 9. 10 (木) 15:00～19:00	いのちをつなぐ総合相談会 開催場所：二州健康福祉センター 内容：個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士等）	11名
	H28. 3. 5 (土) 10:30～16:00	ひきこもり講演会、悩みごと相談会 開催場所：二州健康福祉センター 内容：・講演会「ひきこもりを形成する生活習慣へのひと工夫 アイデアを広げ、小さな変化を積み上げる」 講師：福井C B Tセンター 別司 ちさと氏 ・個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士等）	40名
28 年 度	H28. 9. 17 (土) 9:00～12:00	悩みごと総合相談会 開催場所：二州健康福祉センター 内容：個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士等）	6名
	H29. 3. 4 (土) 9:00～12:00	悩みごと総合相談会 開催場所：二州健康福祉センター 内容：個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士等）	18名
29 年 度	H29. 9. 2 (土) 9:00～12:00	悩みごと総合相談会 開催場所：二州健康福祉センター 内容：個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士、福祉心理職 等）	10名

	H30.3.17 (土) 9:00~12:00	悩みごと総合相談会 開催場所：二州健康福祉センター 内容：個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士、ひきこもり支援コーディネーター、就労支援員、産業カウンセラー、依存症自助グループ代表等）	13名
--	----------------------------	---	-----

(6) 認知症予防推進事業

① ふくい認知症予防メニュー圏域連絡会

実施日時	内 容	参加人数
H29.6.22 (木) 9:30~11:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくい認知症予防メニューについて ・ふくい認知症予防メニューの進め方について 説明 県長寿福祉課示野企画主査 ・普及者育成研修会について等 (参加機関) 指導者、栄養士代表、市町介護および保健担当者等 	22名

②ふくい認知症予防メニュー普及者育成研修会

実施日時	内 容	参加人数
H29.8.17 (木) 10:00~13:00	<p>講義：ふくい認知症予防メニューの紹介 実技：ふく福ハッピー体操 講師 敦賀温泉病院言語聴覚士 藤本寛巳氏 調理実習：ふくい認知症予防レシピ 二州圏域栄養士会代表 敦賀市役所管理栄養士 小森一恵氏 開催場所：美浜町保健福祉センターはあとびあ 対象：包括職員、家族会、カワラー、キャラバンメイト、民生委員等</p>	35名
H29.9.22 (火) 18:00~20:00	<p>講義：ふくい認知症予防メニューの紹介 実技：ふく福ハッピー体操 講師 デイサービスセンターさくら 作業療法士 生水隼人氏 調理実習：ふくい認知症予防レシピ 二州圏域栄養士会代表 敦賀市役所管理栄養士 小森一恵氏 開催場所：美浜町保健福祉センターはあとびあ 対象：包括職員、介護事業所および施設、老人クラブ、認知症カフェ、医療機関職員等</p>	21名

③ 認知症予防健康教育

実施日時	内 容	参加人数
H29.6.28（水） 13：30～15：00	講義：ふくい認知症予防メニューの紹介 実技：ふく福ハッピー体操 講師：二州健康福祉センター保健師 開催場所：株式会社あめりか屋本社ビル2階会議室 対象：あめりか屋社員、協力事業所	31名
H29.7.26（水） 13：00～13：30	講義：ふくい認知症予防メニューの紹介 実技：ふく福ハッピー体操 講師：二州健康福祉センター保健師 開催場所：福井銀行敦賀支店2階会議室 対象：敦賀ロータリークラブ会員	32名
H30.3.22（木） 10：40～11：20	講義：ふくい認知症予防メニューの紹介 実技：ふく福ハッピー体操 講師：二州健康福祉センター保健師 開催場所：二州健康福祉センター 対象：ヘルシー敦賀100人会会員	21名

5. 難病

(1) 特定医療費（指定難病）受給者証所持者数（実人数）

年 度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
人 数	639	690	710	752	768	633

疾患別所持者数

平成30年3月31日現在

対象疾患	人数	対象疾患	人数
球脊髄性萎縮症	1	自己免疫性溶血性貧血	1
筋萎縮性側索硬化症	8	特発性血小板減少性紫斑病	12
脊髄性筋萎縮症	1	原発性免疫不全症候群	1
進行性核状性麻痺	9	IgA 腎症	7
パーキンソン病	100	多発性嚢胞腎	5
大脳皮質基底核変性症	5	黄色靭帯骨化症	7
ハンチントン病	1	後縦靭帯骨化症	40
神経有棘赤血球症	1	広範脊柱管狭窄症	14
重症筋無力症	10	特発性大腿骨頭壊死症	25
多発性硬化症/視神経脊髄炎	15	下垂体性 ADH 分泌異常症	1
慢性炎症性脱髄性多発性神経炎/多巣性運動ニューロパチー	5	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	4
多系統萎縮症	8	下垂体前葉機能低下症	4
脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く）	20	サルコイドーシス	8
ミトコンドリア病	1	特発性間質性肺炎	8
もやもや病	14	肺動脈性肺高血圧症	9
全身性アミロイドーシス	3	慢性血栓性肺高血圧症	3
天疱瘡	4	網膜色素変性症	10
膿疱性乾癬	1	特発性門脈圧亢進症	1
中毒性皮膚壊死症	1	原発性胆汁性胆管炎	11
高安動脈炎	8	クローン病	24
顕微鏡的多発血管炎	6	潰瘍性大腸炎	85
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	2	筋ジストロフィー	1
悪性関節リウマチ	4	前頭側頭葉変性症	1
バージャー病	4	結節性硬化症	1
全身性エリテマトーデス	35	類天疱瘡（後天性表皮水泡症を含む）	1
皮膚筋炎/多発性筋炎	7	ウィルソン病	1
全身性強皮症	32	急速進行性糸球体腎炎	1
混合性結合組織病	3	抗糸球体基底膜腎炎	1
シェーグレン症候群	5	一次性ネフローゼ症候群	2
成人スチル病	5	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1
ベーチェット病	12	I g G 4 関連疾患	2
特発性拡張型心筋症	17	大理石骨症	1
肥大型心筋症	4	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る）	1
再生不良性貧血	2	スモン	1
合 計		649	

(2) 難病患者相談事業

① 難病患者相談会開催状況

	開催日	内 容
28 年 度	H28. 7. 20	内 容：患者交流会 講演「知って得する腰痛・関節痛の最新情報 ～運動器症候群：ロコモティブシンドロームとは～」 相談会 講 師：福井大学整形外科 中嶋 秀明 氏 対象者：難病患者、家族 参加者：28名
	H28. 10. 27	内 容：患者交流会 講演「ステロイドの光と影」 講 師：杉本リウマチ内科クリニック 杉本 和則 氏 対象者：難病患者、家族 参加者：22名
	H28. 12. 7	内 容：患者交流会 講演及び実技「難病患者ためのやさしいリハビリ ～冬に向かって身体をほぐしましょう～」 講 師：有限会社リハぷらす 代表取締役/理学療法士 達川 仁路 氏 対象者：難病患者、家族 参加者：24名
29 年 度	H29. 7. 20	内 容：患者交流会 講演及び実技「体を労わろう、自宅でできるやさしいセルフケア」 相談会 講 師：有限会社リハぷらす 代表取締役/理学療法士 達川 仁路 氏 対象者：難病患者、家族 参加者：31名
	H29. 10. 31	内 容：患者交流会 講演「膠原病とうまく付き合っていくには～最新治療も含めて～」 講 師：市立長浜病院リウマチ・膠原病内科 責任部長 梅原 久範 氏 対象者：難病患者、家族 参加者：24名
	H29. 12. 7	内 容：患者交流会 講演「パーキンソン病の最新治療」 講 師：福井赤十字病院神経内科部長 高野 誠一郎 氏 対象者：難病患者、家族 参加者：36名

② 在宅難病患者家庭訪問指導事業および面接状況

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
総 数 (延 人 員)		2,871	3,612	3,632	4,385	3,665
相 談	実人員	705	799	802	843	733
	延人員	1,898	2,346	2,410	2,947	2,454
訪問指導	実人員	19	18	25	16	12
	延人員	33	93	115	66	72
電話相談	延人員	940	1,173	1,107	1,372	1,052

③ 重症難病患者在宅療養支援事業利用状況

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
対象者数		12 名	11 名	12 名	7 名	7 名
登録者数		12 名	11 名	12 名	7 名	7 名
長時間 訪問看護	利用者（実人員）	5 名	4 名	5 名	5 名	3 名
	利用時間（合計）	216 時間	199 時間	83 時間	175 時間	68 時間
一時入院	利用者（実人員）	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
	利用日数（合計）	9 日間	12 日間	9 日間	14 日間	5 日間

④ 難病対策地域協議会（地域ケアシステム会議）開催状況

	開催日	内 容
28 年 度	H28. 12. 15	テーマ：人工呼吸器装着者等重症在宅難病患者の支援体制について 出席者：医療関係者・居宅介護支援事業所関係者・行政関係者等 参加者：31 名
	H29. 3. 14	テーマ：難病患者の災害時への備えと地域支援のありかた 出席者：医療関係者・居宅介護支援事業所関係者・行政関係者等 出席者：26 名
29 年 度	H29. 12. 8	テーマ：人工呼吸器装着患者の支援体制について 出席者：患者・家族・医療関係者・居宅介護支援事業所関係者等 参加者：18 名
	H30. 3. 8	テーマ：難病患者の現状と課題について、難病患者の災害時の支援について 出席者：医療関係者・居宅介護支援事業所関係者・行政関係者等 出席者：25 名

6. 栄養指導

(1) 栄養士配置数

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
総 数	敦賀市	2	2	2	3	5
	若狭町	1	1	1	2	2
	美浜町	0	1	1	2	2
管理栄養士数	敦賀市	2	2	2	3	5
	若狭町	1	1	1	2	2
	美浜町	0	1	1	2	2
栄 養 士 数	敦賀市	0	0	0	0	0
	若狭町	0	0	0	0	0
	美浜町	0	0	0	0	0

(2) 栄養改善事業

① 健康増進指導事業実施状況

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
(ア) 食生活栄養管理指導事業	回数	3	4	3	3	6
	人数	63	82	74	45	76
(イ) 健康運動普及事業	回数	1	1	1	1	0
	人数	20	20	17	16	0

(ア) 食生活栄養管理指導事業実施状況

	開催日	内 容
28 年 度	H28. 8. 24	<p>内容：(1)講演「個別管理が必要な児童への対応 ～肥満・痩身傾向児を中心に～」 講師：石川県宝達志水町宝達中学校 北出宏予 氏</p> <p>(2)グループワーク「各施設における肥満・痩身傾向児への対応」 進行者：二州健康福祉センター 百木主事</p> <p>(3)給食施設における栄養管理上の留意点について 説明者：若狭健康福祉センター 宮内主事</p> <p>出席者：嶺南地域の学校及び児童福祉施設、幼稚園の管理栄養士、栄養士、養護教諭、保育士の栄養士、保育士、嶺南地域各市町の栄養士、保育担当者</p> <p>参加者：17名</p>
	H29. 3. 13	<p>内容：(1)給食施設における栄養管理上の留意点について 説明者：二州健康福祉センター 百木主事</p> <p>(2)平成 28 年度栄養管理連絡票運用アンケート調査結果について 説明者：二州健康福祉センター 百木主事</p> <p>(3)栄養管理連絡票活用報告について 発表者：①独立行政法人 国立病院機構 敦賀医療センター 右野久司 氏 ②社会福祉法人 福井ゆうあい会 やはず苑 野添容子 氏</p> <p>(4)グループワーク「栄養管理連絡票の普及に向けた問題点整理」 出席者：二州管内の病院、福祉施設の管理栄養士・栄養士・施設管理者等</p> <p>参加者：13名</p>

	H29. 3. 13	内容：(1) 平成 29 年度「栄養管理連絡票」の運用計画について 進行：二州健康福祉センター 百木主事 出席者：栄養管理連絡票作成検討委員会 参加者：4 名
29 年 度	H29. 6. 23	内容：「栄養管理連絡票」を用いた他施設間との連携について (施設間の食形態の違いについて) 出席者：栄養管理連絡票作成検討委員会 4 名
	H29. 9. 14	内容：講演 「嚥下障害と食形態の選択基準について」 講師：敦賀医療センター 言語聴覚士 深川 典子 氏 ・グループワーク 「二州地域食形態一覧表 (仮) について」 検討 参加者：・病院・老人福祉施設・介護保険施設の栄養管理担当職員 20 名
	H29. 10. 30	内容：「栄養管理連絡票」を用いた他施設間との連携について 二州地域食形態一覧表 (案) の作成について 出席者：栄養管理連絡票作成検討委員会 4 名
	H30. 1. 29	内容：二州地域食形態一覧表の作成 出席者：栄養管理連絡票作成検討委員会 5 名 ・勉強会：「在宅栄養管理の課題と今後の展望について」 講師：(公社) 福井県栄養士会 清水瑠美子 名誉会長
	H29. 9. 22	内容：認知症予防の体操 講師：敦賀ケアセンターかくだ 作業療法士 生水隼人 氏 敦賀市児童家庭課 管理栄養士 小森一恵氏 ・認知所予防メニューの紹介・調理実習 参加者：給食施設関係者 21 名
	H30. 3. 7	内容：嶺南地域の栄養管理状況について 若狭健康福祉センター 宮内主事 ・講演「非常時の食に関する備えについて～今、必要な準備とは～」 (公社) 日本栄養士会 常任理事 下浦 佳之 氏 参加者：22 名

(イ) 健康運動普及事業実施状況

	開催日	内 容
27 年 度	H27. 10. 29	内容：講演・実技指導「職場でできる健康づくり(運動)」 講師：(有)ほっとリハビリシステムズ 吉本 與史一 氏 出席者：二州管内事業所衛生管理担当者、各市町特定保健指導担当者・介護予防担当者 参加者：17 名
28 年 度	H28. 12. 19	内容：実技『正しいラジオ体操』 講師：1 級ラジオ体操指導士 小豆澤かおり 氏 出席者：二州管内事業所の衛生管理担当者、従業員、運動自主グループなど 参加者：16 名
29 年 度	実施なし	—

② 特定給食施設指導

(ア) 給食施設栄養士配置状況

平成 29 年度

施設	栄養士数	管理栄養士のみの施設		栄養士・管理栄養士 どちらもいる施設			栄養士のみの施設		無配置施設
		施設数	管理栄養士	施設数	管理栄養士	栄養士	施設数	栄養士	
特定給食施設	学校	5	5	0	0	0	3	6	18
	病院	3	7	3	7	6	0	0	0
	介護老人保健施設	1	1	3	4	4	0	0	0
	老人福祉施設	3	4	3	4	4	0	0	0
	児童福祉施設	1	1	1	1	1	6	7	4
	社会福祉施設						0	0	0
	事業所	0	0	0	0	0			4
	寄宿舎						1	1	0
	合計	13	18	10	16	15	10	14	26
その他の施設	学校	1	1	0	0	0	1	3	7
	病院	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	2
	老人福祉施設	5	5	0	0	0	1	1	7
	児童福祉施設	2	2	0	0	0	1	1	16
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	1	1	1
	事業所	0	0	0	0	0	0	0	2
	寄宿舎	0	0	0	0	0	1	1	5
	その他	1	1	0	0	0	2	2	1
合計	9	9	0	0	0	7	9	41	

※委託を含む

(イ) 特定給食施設届出状況

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
開始届	2	18	2	0	0
休止(廃止)届	0	0	0	8	0
届出事項変更届	17	3	15	10	4

(ウ) 特定給食施設指導状況

		平成 25 年度	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	
特定給食施設	個別指導	40	37	46	39	49	
	集団	回数	2	3	2	2	2
		人数	19	43	43	34	32
その他給食施設	個別指導	26	18	15	23	18	
	集団	回数	(2)	(3)	(2)	(2)	(2)
		人数	(10)	(13)	(16)	(14)	(20)

※ () は特定・その他給食施設合同で実施

③「健康づくり応援の店」登録数

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
新規登録数	0	0	0	0	0
総登録数	46	46	46	46	46

④ 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談数

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
相談件数	0	2	0	6	11

(3) 栄養士免許・管理栄養士免許申請状況

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年	平成 29 年
栄養士	新規申請	3	4	9	4	1
	訂正・書換	3	4	4	2	1
	再交付	0	0	0	1	0
管理栄養士	新規申請	5	4	6	3	4
	訂正・書換	2	5	5	0	1
	再交付	1	1	0	0	0

(4) 食生活改善推進員活動状況

① 食生活改善推進員数

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
推進員数	99	87	74	71	64

※現在、美浜町・若狭町は福井県食生活改善推進員連絡協議会を休会中。

② 食生活改善推進員活動状況

平成 29 年度

事業名	回数	内容	参加人数
親子の食育教室	1回	学童期以前から食育の理念を広め、しつけや食育の「五つの力」を身につけることを目的に実施。	31名
生涯骨太クッキング ～ロコモ予防～	1回	家庭で牛乳・乳製品を効果的に利用し、カルシウム摂取量を高めることを目的に普及講習会を実施。	35名
やさしい在宅介護食講習	1回	心のこもった食事介護の知識をマスターし、高齢者の低栄養を予防のするための講習会を実施。	33名
生活習慣病予防のための減塩スキルアップ事業	1回	家庭訪問やイベントにおいて、みそ汁の塩分チェックや野菜ワンプレートの必要性を伝える。	29名
わがまち健康づくり応援事業	事業所 8ヶ所	事業所訪問を通じて社員に家庭でのバランスの良い食事を普及。	391名
家庭訪問による減塩普及活動	軒訪問	家庭訪問により、味噌汁の塩分チェックや野菜摂取の状況を聞き取りし、減塩、野菜摂取増加の必要性を伝える。	261名

7. 成人・老人保健

(1) 喫煙対策

①世界禁煙デーキャンペーン実施状況

	開催日	場 所	内 容
27 年 度	H27. 5. 29	敦賀駅交流施設 オルパーク	街頭普及啓発
	H27. 6. 5	関西電力美浜発電所	事業所での普及啓発
	H27. 6. 5	若狭湾エネルギー研究センター	労働安全衛生研修会での普及啓発
28	H28. 5. 31	アピタ敦賀店	量販店で普及啓発
29	H29. 5. 29	関西電力美浜発電所	事業所での普及啓発
	H29. 5. 30	アピタ敦賀店	量販店で普及啓発

(2) 元気長生きがん予防推進事業

① 休日レディースがん検診実施状況

	開催日	開催場所	乳がん検診	子宮頸がん検診	大腸がん検診
28	H28. 9. 17	二州健康福祉センター	22名	20名	12名
	H28. 12. 17	アピタ敦賀店	24名	17名	7名
	計		46名	37名	23名
29	H29. 9. 9	ハーツつるが店	26名	26名	22名
	H29. 12. 16	アピタ敦賀店	32名	22名	9名
	計		58名	48名	31名

② がん検診受診促進キャンペーン実施状況

	開催日	内 容
28 年 度	H28. 5. 18	「母の日 乳がん・子宮頸がん検診受診促進キャンペーン」 場 所：ハーツつるが店 内 容：がん検診普及チラシ（グリーティングカード・子宮頸がん、乳がんパンフレット等） 及びその他チラシの配布
	H28. 6. 19	「父の日 がん検診受診促進キャンペーン」 場 所：アピタ敦賀店 内 容：がん検診普及チラシ（グリーティングカード・子宮頸がん、乳がんパンフレット等） 及びその他チラシの配布
	H28. 10. 2	「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン」 場 所：敦賀市駅前商店街 駅前ふれあい市イベント会場 内 容：がん検診普及チラシ配布、乳がん自己触診モデル展示・触診体験、 乳がん検診ポスター展示・肺がんモデル展示
29 年 度	H29. 5. 14	「母の日 乳がん・子宮頸がん検診受診促進キャンペーン」 場 所：ハーツつるが店 内 容：がん検診普及チラシ（グリーティングカード・子宮頸がん、5大がんパンフレット 等）、がん検診日程表、及びその他チラシの配布
	H29. 6. 18	「父の日 がん検診受診促進キャンペーン」 場 所：アピタ敦賀店 内 容：がん検診普及チラシ（グリーティングカード・5大がんパンフレット等）及びその 他チラシの配布
	H29. 10. 1	「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン」 場 所： 日本生命 敦賀営業所 駐車場 （敦賀市白銀町） 内 容：がん検診普及チラシ配布、乳がん自己触診モデル展示・触診体験、 乳がん検診ポスター展示・肺がんモデル展示

(3) わがまち健康づくり応援事業

① ふくい健幸美食認証メニュー提供店舗数

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
飲食店版	敦賀市	3 店舗	7 店舗	8 店舗	11 店舗	11 店舗
	美浜町	3 店舗	3 店舗	2 店舗	2 店舗	2 店舗
	若狭町	—	—	—	—	1 店舗
	県内	56 店舗	120 店舗	102 店舗	132 店舗	153 店舗
惣菜版	敦賀市	11 店舗	14 店舗	13 店舗	13 店舗	11 店舗
	美浜町	—	—	—	—	—
	若狭町	—	—	—	—	1 店舗
	県内	107 店舗	120 店舗	122 店舗	120 店舗	137 店舗

② 冬場のウォーキング実施数

	実施日	コース	参加人数
27年度	H27. 12. 6	敦賀市白銀町・本町・神楽町商店街	50名
	H28. 2. 14	敦賀市白銀町・本町・神楽町商店街	56名
28年度	H28. 12. 4	アーケードウォーク（敦賀市白銀町・本町・神楽町商店街）	125名
29年度	H29. 12. 17	アーケードウォーク（敦賀市白銀町・本町・神楽町商店街）	39名
	H30. 3. 4	アーケードウォーク（敦賀市白銀町・本町・神楽町商店街）	105名

③ ラジオ体操インストラクター派遣事業実施状況

	実施日	実施場所	内 容	受講人数
26年度	H26. 8. 26	日本原子力発電所(株)敦賀発電所	ラジオ体操インストラクターを講師としてラジオ体操の実践指導	31名
	H26. 10. 29	敦賀産業技術専門学校		20名
27年度	H27. 9. 16	JX 金属敦賀リサイクル(株)		28名
	H27. 10. 19	関西電力(株)美浜発電所		40名
28年度	H28. 8. 24	株式会社ワカサマツバ		52名
	H29. 1. 14	(株)クリンテック		15名
	H29. 3. 7	関西電子ビーム（株）		14名
29年度	H29. 8. 18	社会福祉法人敦賀市社会福祉協議会		12名
	H29. 10. 3	関電プラント(株)美浜事業所		40名

(4) 17のまちを結ぶ徒歩大会実施状況

	実施市町	実施日	実施場所	イベント名
28年度	敦賀市	H28. 9. 17(土)	敦賀市内	芭蕉探訪ウォーク
	美浜町	H28. 11. 26(土)	美浜町総合体育館	美浜町ハートフルウォーク
29年度	若狭町	H29. 5. 20(土)21(日)	若狭町内	若狭・美方五湖 ツーデーマーチ
	敦賀市	H29. 9. 23(土)	敦賀市内	芭蕉探訪ウォーク
	美浜町	H29. 11. 25(土)	美浜町はあとびあ	美浜町ハートフルウォーク

(5) 二州地域・職域連携推進協議会開催状況

	開催日	内 容
28年度	H28. 9. 2	場 所：二州健康福祉センター 内 容：各所属の健康づくりに関する事業状況について 各所属の取り組み状況の情報交換及び他機関に対する協力等意見交換
29年度	H30. 1. 18	場 所：二州健康福祉センター 内 容：特定健診受診率向上対策について 食環境整備についての情報交換及び他機関に対する協力等意見交換

8. 母子保健

(1) 人工妊娠中絶届出状況

		平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年度	平成 29 年度	
総	数	人数	65	82	99	106	87
内 訳	20 歳 未 満	人数	3	9	7	8	5
		%	4.6	11.0	6.6	8.1	5.7
	20～29 歳未満	人数	18	33	46	36	33
		%	27.7	40.2	43.4	36.4	37.9
	30～39 歳未満	人数	36	35	42	47	41
		%	55.4	42.7	39.6	47.5	47.1
40 歳 以 上	人数	8	5	11	8	8	
	%	12.3	6.1	10.3	8.1	9.2	
未 記 入	人数	0	0	0	0	0	
	%	0	0	0	0	0	

(2) 先天性代謝異常症等検査事業実施状況

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
要精密検査者数	2	1	2	2	2
患 者 数	1	1	0	0	0

(3) 小児慢性特定疾病医療費助成制度認定数

各年度末受給者数

		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
		数	新規	数	新規	数	新規	数	新	数	新
総	数	77	9	74	6	83	9	82	14	81	12
内 訳	悪 性 新 生 物	9	4	9	0	11	2	12	2	9	0
	慢 性 腎 疾 患	6	1	7	0	6	0	9	3	9	0
	慢 性 呼 吸 器 疾 患	1	0	2	0	2	0	2	2	4	2
	慢 性 心 疾 患	14	1	14	1	15	1	14	1	10	1
	内 分 泌 疾 患	28	2	28	2	30	2	24	1	23	1
	膠 原 病	2	0	1	1	2	0	4	2	4	0
	糖 尿 病	4	0	4	1	5	0	6	1	5	1
	先 天 性 代 謝 異 常	5	0	3	0	3	0	2	0	1	0
	血友病等血液疾患・免疫	3	0	3	0	3	0	2	0	3	0
	神 経 ・ 筋 疾 患	4	1	2	0	3	2	3	1	5	1
	慢 性 消 化 器 疾 患	1	0	1	1	3	2	4	1	8	5
	染色体又は遺伝子 に変化を伴う症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	皮 膚 疾 患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

新規は再掲

(4) 特定不妊治療費助成事業利用件数

		回 数	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
管 内	1 回目	71	77	80	71	65	
	2 回目	46	55	45	37	32	
	3 回目	27	37	30	16	15	
	4～6 回目	0	0	1	1	5	
	合計	144	169	156	125	117	

(5) 育児不安解消サポート事業（ママ・パパぼけっと）開催状況

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
保護者	実人数	9	13	15	21
	延人数	28	45	36	39
子ども	実人数	7	12	14	21
	延人数	11	22	26	29

(6) 気がかりな妊婦、親子を支援するための連携システム

開催日	内 容	出 席 者
H30. 3. 12	<ul style="list-style-type: none"> ・事業説明（県こども家庭課） ・妊婦・親子連絡票の運用状況について ・情報交換、意見交換 	医療機関 2 名 助産院 3 名 市町 9 名 県こども家庭課 1 名 二州健康福祉センター 3 名 合計 18 名

(7) 訪問指導・相談件数

			平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
訪 問 指 導	未熟児	実人数	1	0	2	1	0
		延人数	1	0	2	1	0
	乳幼児	実人数	0	3	3	3	5
		延人数	0	4	7	7	7
	産 婦	実人数	1	0	0	0	0
		延人数	1	0	0	0	0
	その他	実人数	0	0	0	0	0
		延人数	0	0	0	0	0
電 話 相 談			93	214	157	190	50

9. 歯科保健

(1) 未就学児フッ化物洗口事業実施数

	実施した園	対象児・人数	
		4 歳児	5 歳児
27 年 度	晴明保育園（私）	11	12
	新和さみどり保育園（私）	50	51
28 年 度	新和さみどり保育園（私）	41	52
29 年 度	実施なし	—	—

10. 市町支援

(1) 嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修

① 専門研修

	開催日	場所・内容		参加人数
27 年 度	H27. 8. 28	場 所	若狭町上中庁舎 2F 会議室	32 名 県職員 10 名 市町職員 22 名
		テーマ	災害時の備え ～要配慮者対策Ⅱ～	
		内 容	講義「要配慮者対策と市町の役割」 グループワーク「事前調査結果を踏まえた検討」	
		講 師	石川県輪島市健康推進課 次長 河崎 国幸 氏	
27 年 度	H27. 11. 18	場 所	三方町中央公民館2階ホール	28 名 県職員 11 名 市町職員 16 名 その他 1 名
		テーマ	発達障害 ～気がかりな子への途切れない支援～	
		内 容	活動報告「若狭町子ども若者サポートセンターの取組み」 (報告者) 若狭町子ども若者サポートセンター長 土阪 何夜子氏 講義「気がかりな子への青年期以降の支援体制」 グループワーク 「市町の気がかりな子の青年期以降の支援体制を考える。」	
		講 師	福井県立大学 教授 清水 聡 氏	
28 年 度	H28. 7. 28	場 所	パレア若狭 研究室 AB	57 名 県職員 12 名 市町職員 45 名
		テーマ	食中毒・感染症発生時の対応	
		内 容	講義「食中毒・感染症発生時の保健所の対応」 二州健康福祉センター生活衛生課職員、地域保健課職員 報告「若狭町食中毒における健康課の対応を振り返って」 (報告者) 若狭町健康課総括課長補佐 河原智恵美氏、 〃 課長補佐 霜中典子氏 ・グループワーク	
	H28. 10. 18	場 所	三方青年の家 研修室	24 名 県職員 10 名 市町職員 14 名
		テーマ	災害時の備え VOL1 ～熊本地震における災害派遣活動を通して、嶺南地域の災害対策を考える～	
		内 容	災害活動報告 (報告者) ・市立敦賀病院 外科消化器外科部長 林 泰生 氏 ・日本赤十字社 福井県支部 玉井康弘 氏 ・若狭健康福祉センター 玉井さをり 氏 意見交換	
	H28. 11. 7	場 所	パレア若狭 研究室 AB	39 名 県職員 14 名 市町職員 21 名 その他 4 名
		テーマ	子育て支援 VOL. 1～妊娠・出産包括支援事業の展開～	
		内 容	講義「妊娠期からの切れ目のない支援～フィンランドのネウボラから学ぶ～」 意見交換	
		講 師	大阪市立大学大学院看護学科教授 横山美江氏	
H28. 12. 22	場 所	パレア若狭 研究室 AB	28 名	

29 年 度		テーマ	子育て支援VOL. 2 ～妊娠・出産包括支援事業の取り組みから～	県職員 8名 市町職員 20名
		内容	事例報告 「愛知県高浜市、敦賀市、高浜町の取り組み」 (報告者) ・愛知県高浜市 鈴木美奈子氏 ・敦賀市福祉保健部健康推進課 課長補佐 笹田みつぎ氏 ・高浜町保健福祉課 課長補佐 越林いづみ氏、 " 保健師 畑中美優寿氏 意見交換	
		講師	愛知県高浜市福祉部保健福祉グループ主幹 鈴木美奈子氏	
	H29. 7. 12	場所	三方青年の家	28名
		テーマ	データの活用と展開	県職員 7名
		内容	講義「データを活用して日頃の活動に役立てる」	市町職員 19名
		講師	敦賀市立看護大学 准教授 喜多義邦	その他 2名
	H29. 10. 16	場所	敦賀市福祉総合センター	54名
		テーマ	妊娠・出産包括支援体制～周産期のメンタルヘルス～	県職員 17名
		内容	講義「周産期のメンタルヘルス ～精神的に不安定な母親を地域で支える～」 事例報告「みはママサポート事業」 (報告者) 美浜町健康づくり課山口友加里氏	市町職員 22名 その他 15名
		講師	三重大学 教授 岡野禎治氏	
	H29. 11. 29	場所	パレア若狭	25名
	テーマ	アンガーマネジメント	県職員 8名	
	内容	講義と演習「アンガーマネジメント入門 ～イラッ! ムカッ! の対処術を学び、怒りの連鎖を断ち切ろう～」	市町職員 17名	
	講師	一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会 三好 眞希氏		

② 一般研修

	開催日		場所・内容	参加人数
27 年 度	H27. 7. 7	場所	若狭町上中庁舎 2F 会議室	18名
		テーマ	「地域診断から施策への展開方法	県職員 6名
		内容	講義「地域診断から施策への展開方法ーデータの生かし方、 見せ方ー」	市町職員 12名
		講師	敦賀市立看護大学准教授 喜多 義那氏	
	H27. 9. 29	場所	三方青年の家 研修室	29名
		テーマ	発達障害 ～気がかりな子への途切れない支援～	県職員 13名
		内容	講義「発災から各期に活動する専門家による支援チームの活動」 グループワーク「受入れ自治体の体制づくり」	市町職員 16名
		講師	福井大学医学部地域医療推進講座 講師 山村 修氏	
	H27. 10. 21	場所	県立若狭図書学習センター	51名
		テーマ	気がかりな子への途切れない支援	県職員 9名

		内 容	ペアレント・プログラムを取り入れた活動報告 (報告者) 小浜市 緩詰 真由美氏 講義「子育てに悩むお母さんたちのためのペアレント・プログラム」	市町職員 37名 その他 5名
		講 師	浜松医科大学子どもの心の発達研究センター特任助教 浜田恵氏	
28 年 度	H28. 8. 26	場 所	三方青年の家 研修室	33名
		テーマ	処遇困難事例の対応 ～困難事例への関わりを考える～	県職員 9名
		内 容	「支援困難事例への関わり」 講義、事例報告、グループワーク	市町職員 18名 その他 6名
		講 師	びわこ学院大学教育福祉学部子ども学科講師 竹澤 賢樹 氏	
	H29. 1. 11	場 所	: パレア若狭 研究室AB	26名
		テーマ	: 災害時の備え VOL2	県職員 11名
内 容		『福知山市の取り組み』 講義「市民とともに作る災害に強いまちづくりの推進」 講師: 福知山市総務部危機管理室 次長補佐 桐村成一氏 講義「平成25年台風18号被害と平成26年8月豪雨災害後の 保健師活動の体験から」 講師: 福知山市福祉保健部健康推進課 次長補佐 森岡景子氏 グループワーク 「我がまちの災害対策を考える」	市町職員 15名	
29 年 度	H29. 6. 21	場 所	リブラ若狭	50名
		テーマ	感染症・食中毒予防～基礎知識、予防、発生時の対応～	県職員 13名
		内 容	講義 「感染症の基礎知識」 市立敦賀病院感染制御センター 小堀和美氏 「感染症予防と発生時の対応」、「食中毒予防と発生時の対応」 二州健康福祉センター生活衛生課職員、地域保健課職員 報告 「町の対応を振り返って」 (報告者) 美浜町健康づくり課 課長補佐 山本英子氏	市町職員27名 その他 10名
	H29. 8. 21	場 所	パレア若狭	39名
		テーマ	地域共生社会の実現	県職員 9名
		内 容	講義と演習 「『縦割り』から『丸ごと』への転換と『我が事』・『丸ごと』の地域 づくり」	市町職員16名 その他 14名
		講 師	福井県社会福祉協議会 地域福祉課長杉本吉弘氏	
	H29. 9. 11	場 所	リブラ若狭	51名
		テーマ	災害時の備え～災害時における保健衛生・医療分野の役割～	県職員 20名
内 容		「県の防災計画の概要と保健医療の位置づけ」 県安全環境部危機対策・防災課 吉川英児氏 県健康福祉部地域医療課 田中瑞穂氏 講義および演習「避難所における健康課題の傾向と対策」	市町職員25名 その他 6名	
講 師		阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター 事業部普及課長 山本 晋吾氏		

③ 企画検討委員会

年度	開催日	内容	参加人数
27年度	H27.4.17	平成27年度事業計画について	14名
	H28.2.16	平成27年度事業結果と評価について 平成28年度研修事業の実施について	13名
28年度	H28.4.21	平成28年度事業計画について	17名
	H29.2.27	平成28年度事業結果と評価について 平成29年度研修事業の実施について	17名
29年度	H29.5.9	平成29年度事業計画について	17名
	H30.2.1	平成29年度事業結果と評価について 平成30年度研修事業の実施について	16名

11. 学生等実習受入れ

年度	区分	病院・学校名区分	人数	備考
27年度	看護学生	敦賀市立看護専門学校 2年生	24人	公衆衛生概論（講義）
28年度	なし			
29年度	保健師学生	敦賀市立看護大学	7人	公衆衛生看護学実習Ⅱ
	管理栄養士学生	仁愛大学	1人	公衆栄養学実習
		神戸学院大学	1人	公衆栄養学実習

12. 在宅医療および医療・介護の連携推進

(1) 二州地域医療連携体制協議会開催状況

	開催日	内容	委員数	出席数
27 年 度	H27.10.5	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：地域医療構想について 2025年の医療需要と必要病床数について 2025年の医療提供体制を実現するための施策について	24名	23名
28 年 度	H29.2.7	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：第6次福井県医療計画の進捗状況について 医療計画の見直し等について 福井県患者調査結果について 在宅ケア体制の整備について 人工透析の整備状況について	21名	19名
29 年 度	H29.8.8	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：第7次福井県医療計画について 地域医療構想調整会議について 二次医療圏の設定について 医療と介護の連携について	23名	34名
	H29.11.15	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：第7次福井県医療計画の策定について 公的医療機関等2025プランについて	23名	37名
	H30.3.13	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：第7次福井県医療計画（案）について 地域医療構想の推進について 各公的、公的医療機関等プランについて 平成30年度地域医療介護総合確保基金事業概要について（報告）	23名	38名

※29年度は、嶺南地域医療構想調整会議と合同開催

(2) 嶺南地域医療構想調整会議開催状況

	開催日	内容	委員数	出席数
27 年 度	H28. 1. 8	場所：若狭歴史文化館 内容：必要病床数について 福井県地域医療構想について	40名	34名
28 年 度	H28. 4. 19	場所：敦賀市総合福祉センター 内容：福井県地域医療構想（案）について 地域医療介護総合確保基金について 地域包括ケアの取り組みについて 第6次福井県医療計画の進捗状況について	30名	28名
29 年 度	H29. 8. 8	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：第7次福井県医療計画について 地域医療構想調整会議について 二次医療圏の設定について 医療と介護の連携について	23名	34名
	H29. 11. 15	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：第7次福井県医療計画の策定について 公的医療機関等2025プランについて	23名	37名
	H30. 3. 13	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：第7次福井県医療計画（案）について 地域医療構想の推進について 各公的、公的医療機関等プランについて 平成30年度地域医療介護総合確保基金事業概要について（報告）	23名	38名

※29年度は、二州地域医療連携体制協議会と合同開催

(3) 医療・介護連携ワーキンググループ開催状況

	開催日	内容	委員数	出席数
29 年 度	H29. 11. 15	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：医療計画と介護保険事業計画の整合性について	10名	22名
	H30. 3. 13	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：医療計画と介護保険事業計画の整合性について	10名	22名

(4) 二州地域 病院・介護支援専門員等合同会議開催状況

	開催日	内 容	参加者数
27 年 度	H27.10.7	場 所：二州健康福祉センター 講堂 内 容：福井県在宅医療・介護連携強化の方向性について 病院と介護との連携に関するアンケート結果について 連携シートの使用について 退院調整等に関する意見交換	20名
	H28.1.7	場 所：二州健康福祉センター 講堂 内 容：福井県「退院支援ルール策定」(案)について 圏域代表者会議について 意見交換	21名
28 年 度	H28.1.26	場 所：二州健康福祉センター 講堂 内 容：在宅医療・介護連携について 病院と介護の連携に関するアンケート結果について 管内市町在宅医療・介護連携推進の現状について 二州管内地域包括ケア病棟の現状について 意見交換	21名

(5) 入退院に係る医療・介護連携会議開催状況

	開催日	内 容	参加者数
29 年 度	H30.2.26	場 所：二州健康福祉センター 講堂 内 容：退院支援ルールアンケート集計結果の報告 平成30年介護報酬・診療報酬改定について 栄養に関する連携について 医療と介護の連携に関しての意見交換 福井県退院支援ルールの今後の方向性について	23名

13. 衛生統計（管内データは、若狭町（旧上中地区を含む）の数値を含む）

(1) 人口動態

(1)-① - (ア) 管内データ（人口動態総覧）

		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
出生	人 数	801	817	725	752	726
	人口千人対	8.6	8.9	7.9	8.3	8.1
死亡	人 数	1,038	1,046	975	1,089	1,145
	人口千人対	11.2	11.4	10.7	12.0	12.7
自然増加	人 数	-237	-89	-250	-337	-419
	人口千人対	-2.6	-2.5	-2.7	-3.7	-4.7
低体重児出生	人 数	69	58	59	60	80
	出生千人対	86.1	71.0	81.3	79.8	110.2
乳児死亡	人 数	0	1	3	1	6
	出生千人対	0	1.2	4.1	1.3	8.3
新生児死亡	人 数	0	1	2	0	4
	出生千人対	0	1.2	2.8	0	5.5
周産期死亡	人 数	2	3	7	8	5
	出生千人対	2.5	3.7	9.7	10.5	6.9
死産	人 数	19	19	18	21	14
	出産千人対	23.7	22.7	24.2	27.2	18.9
	自 然	9	9	7	16	7
	人 工	10	10	11	5	7
結婚	人 数	489	460	459	446	411
	人口千人対	5.3	5.0	5.0	4.9	4.6
離婚	人 数	141	141	147	218	165
	人口千人対	1.5	2.0	1.6	1.9	1.84

【参考】管内市町別 平成 28 年

		敦賀市 (65,154 人)			美浜町 (9,719 人)			若狭町 (14,962 人)			管内 (89,835 人)		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
出生	人 数	554	290	264	80	48	32	92	51	41	726	389	337
	人口千人対	8.5	4.5	4.1	8.2	4.9	3.3	6.1	3.4	2.7	8.1	4.3	3.8
死亡	人 数	745	376	369	159	72	87	241	114	127	1,145	562	583
	人口千人対	11.4	5.8	5.7	16.4	7.4	9.0	16.1	7.6	8.5	12.7	6.3	6.5
自然 増加	人 数	-191	-86	-105	-79	-24	-55	-149	-63	-86	-419	-173	-246
	人口千人対	-2.9	-1.3	-1.6	-8.1	-2.5	-5.7	-10	-4.2	-5.7	-4.7	-1.9	-2.7
低体重 児出生	人 数	54	25	29	13	9	4	13	8	5	80	42	38
	出生千人対	97.5	86.2	109.8	162.5	187.5	125.0	141.3	156.9	122.0	110.2	108.0	112.8
乳児 死亡	人 数	4	-	1	2	1	1	0	-	-	6	1	5
	出生千人対	7.2	-	15.2	25	20.8	31.3	0	-	-	8.3	2.6	14.8
新生児 死亡	人 数	3	-	3	1	1	-	0	-	-	4	1	3
	出生千人対	5.4	-	11.4	12.5	20.8	-	0	-	-	5.5	2.6	8.9
周産期 死亡	人 数	4	-	-	1	-	-	0	-	-	5	-	-
	出生千人対	7.2	-	-	12.5	-	-	0	-	-	6.9	-	-
	満 22 週以後の死産	1	-	-	-	-	-	0	-	-	1	-	-
	早期新生児死亡 (生後 1 週未満)	3	-	-	1	-	-	0	-	-	4	-	-
死産	人 数	11	-	-	2	-	-	1	-	-	14	-	-
	出産千人対	19.5	-	-	24.4	-	-	10.8	-	-	18.9	-	-
	自 然	5	-	-	1	-	-	1	-	-	7	-	-
	人 工	6	-	-	1	-	-	0	-	-	7	-	-
結婚	人 数	302	-	-	47	-	-	62	-	-	411	-	-
	人口千人対	4.6	-	-	4.8	-	-	4.1	-	-	4.6	-	-
離婚	人 数	128	-	-	13	-	-	24	-	-	165	-	-
	人口千人対	2.0	-	-	1.3	-	-	1.6	-	-	1.8	-	-

(1) -① - (イ) 管内データ (主要死因別死亡数・死亡率 (人口10万対))

	平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	288	310.1	281	305.5	261	285.7	256	282.5	323	359.5
心疾患	161	173.4	177	192.2	151	165.3	148	163.3	157	174.8
脳血管疾患	89	95.8	93	101.0	61	66.8	95	104.8	85	94.6
肺炎	131	144.1	134	145.5	104	113.8	110	121.4	116	129.1
不慮の事故	51	54.9	38	41.3	49	53.6	44	48.6	29	32.3
自殺	25	26.9	26	28.2	18	19.7	15	16.6	15	16.7
老衰	56	60.3	56	60.8	83	90.9	131	144.6	136	151.4
腎不全	23	24.8	22	23.9	24	26.3	31	34.2	16	17.8
肝疾患	10	10.8	8	8.7	10	10.9	22	24.3	9	10.0
糖尿病	11	11.8	8	8.7	14	15.3	11	12.1	8	8.9

【参考】管内市町別 平成28年

	敦賀市 (65,154人)		美浜町 (9,719人)		若狭町 (14,962人)		管内 (89,835人)	
	数	率	数	率	率	率	数	率
悪性新生物	219	336.1	39	424.9	65	434.4	323	359.5
心疾患	113	173.4	19	207.0	25	167.1	157	174.8
脳血管疾患	52	79.8	14	152.5	19	127.0	85	94.6
肺炎	71	109.0	19	207.0	26	173.8	116	129.1
不慮の事故	17	26.1	4	43.6	8	53.5	29	32.3
自殺	11	16.9	1	10.9	3	20.1	15	16.7
老衰	78	119.7	19	207.0	39	260.7	136	151.4
腎不全	13	20.0	2	21.8	1	6.7	16	17.8
肝疾患	5	7.7	1	10.9	3	20.1	9	10.0
糖尿病	6	9.2	0	0	2	13.4	8	8.9

(1) -②- (ア) 福井県 (人口動態総覧)

		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
出生	人	6,712	6,461	6,166	6,230	6,112
	人口千人	8.5	8.2	7.9	8.0	7.9
死亡	人	8,795	8,764	8,817	8,97	9,228
	人口千人	11.1	11.2	11.3	11.5	12.0
自然増加	人	-2,083	-2,303	-2,651	-2,741	-3,116
	人口千人	-2.6	-2.9	-3.4	-2.9	-4.0
低体重児出生	人	592	557	504	542	535
	出生千人	88.2	86.2	81.7	87.0	87.5
乳児死亡	人	14	12	12	11	16
	出生千人	2.1	1.9	1.9	1.8	2.6
新生児死亡	人	9	6	5	2	8
	出生千人	1.3	0.9	0.8	0.3	1.3
周産期死亡	人	31	28	28	28	26
	出生千人	4.6	4.3	4.5	4.3	4.2
死産	人	169	149	161	147	146
	出産千人	25.2	22.5	25.4	22.5	23.3
	自然	81	76	75	81	70
	人工	88	86	86	66	76
結婚	人	3,634	3,744	3,706	3,481	3,453
	人口千人	4.6	4.8	4.8	4.8	4.5
離婚	人	1,240	1,181	1,135	1,194	1,119
	人口千人	1.57	1.51	1.45	1.54	1.45

(1) -②- (イ) 福井県 (主要死因別死亡数・死亡率(人口10万対))

	平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	2,373	300.7	2,324	296.1	2,407	308.6	2,447	314.9	2,439	315.8
心疾患	1,416	179.4	1,433	182.6	1,454	186.4	1,424	183.2	1,346	178.1
脳血管疾患	866	109.7	816	104.0	799	102.4	753	96.9	814	105.4
肺炎	971	123.0	965	122.9	846	108.5	898	115.5	907	117.4
不慮の事故	384	48.7	391	49.8	368	47.2	364	46.8	380	49.2
自殺	159	20.1	140	17.8	133	17.0	120	15.4	131	17.0
老衰	409	51.8	449	57.2	530	67.9	601	77.3	706	91.4
腎不全	196	24.8	191	24.3	204	26.2	203	26.1	179	23.2
肝疾患	100	12.7	85	10.8	81	10.4	107	13.8	90	11.7
糖尿病	108	13.7	96	12.2	125	16.0	105	13.5	105	13.6

(1) -③ - (ア) 全国 (人口動態総覧)

		平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
出生	人	1,037,231	1,029,816	1,003,539	1,005,677	976,978
	人口千人	8.2	8.2	8.0	8.0	7.8
死亡	人	1,256,359	1,268,436	1,273,004	1,290,444	1,307,748
	人口千人	10.0	10.1	10.1	10.3	0.9
自然増加	人	-219,128	-238,620	-269,465	-284,767	-330,770
	人口千人	-1.7	-1.9	-2.1	-2.3	-2.6
乳児死亡	人	2,299	2,185	2,080	1,916	1,928
	出生千人	2.2	2.1	2.1	1.9	2.0
新生児死亡	人	1,065	1,026	952	902	874
	出生千人	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9
周産期死亡	人	4,133	3,862	3,750	3,728	3,516
	出生千人	4.0	3.7	3.7	3.7	3.6
死産	人	24,800	24,102	23,524	22,617	20,934
	出産千人	23.4	22.9	22.9	22.0	21.0
	自然	11,448	10,938	10,905	10,862	10,667
	人工	13,352	13,164	12,619	11,755	10,867
結婚	人	668,869	660,613	643,749	635,156	620,531
	人口千人	5.3	5.3	5.1	5.1	5.0
離婚	人	235,406	231,383	222,107	226,215	216,798
	人口千人	1.87	1.84	1.77	1.81	1.73

(1) -③ - (イ) 全国 (主要死因別死亡数・死亡率 (人口 10 万対))

	平成 24 年		平成 25 年		平成 26 年		平成 27 年		平成 28 年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	360,795	286.4	364,872	290.3	367,943	293.3	370,346	295.5	372,986	298.3
心疾患	198,622	157.7	196,723	156.5	196,760	156.9	196,113	156.5	198,006	158.4
脳血管疾患	121,505	96.5	118,347	94.1	114,118	91.0	111,973	89.4	109,320	87.4
肺炎	123,818	98.3	122,969	97.8	119,566	95.3	120,953	96.5	119,300	95.4
不慮の事故	40,857	32.4	39,574	31.5	3,9011	31.1	38,306	30.6	38,306	30.6
自殺	26,400	21.1	26,063	20.7	24,398	19.5	23,152	18.5	21,017	16.8
老衰	60,669	48.2	69,720	55.5	75,340	60.1	84,810	67.7	92,806	74.2
腎不全	25,061	19.9	25,101	20.0	24,747	19.7	24,560	19.6	24,612	19.7
肝疾患	15,944	12.7	15,930	12.7	15,656	12.5	15,659	12.5	15,773	12.6
糖尿病	14,452	11.5	13,812	11.0	13,647	10.9	13,327	10.6	13,480	10.8

※率算出に用いた人口：国、県「総務省統計局 各年 10 月 1 日現在推計人口 (日本人人口)」

市町「県政策統計課 福井県の推計人口各年 10 月 1 日現在 (日本人人口)」

出生・死亡・自然増加・結婚・離婚は人口千人に対する割合

乳児死亡・新生児死亡は出生数の人口千人に対する割合

死産死亡は出生数+死産数の人口千人に対する割合

周産期死亡率は周産期死亡 (妊娠満 22 週以後の死産+早期新生児死亡) ÷ (出生+妊娠満 22 週以後の死産) 千対

(2) 管内年齢別人口 (管内)

① 管内年齢別人口

(各年10月1日現在)

	平成26年			平成27年			平成28年		
	計	男	計	男	計	男	計	男	女
0歳～4歳	3,965	2,220	1,945	3,686	1,875	1,811	3,623	1,865	1,758
5歳～9歳	4,048	2,061	1,987	4,082	2,097	1,985	4,050	2,042	2,008
10歳～14歳	4,470	2,260	2,210	4,326	2,179	2,147	4,218	2,151	2,067
15歳～19歳	4,590	2,366	2,224	4,229	2,240	1,989	4,576	2,401	2,175
20歳～24歳	3,535	1,953	1,582	3,268	1,727	1,541	2,923	1,560	1,363
25歳～29歳	3,725	1,982	1,753	4,296	2,308	1,988	4,105	2,207	1,898
30歳～34歳	4,777	2,458	2,319	4,714	2,382	2,332	4,590	2,351	2,239
35歳～39歳	5,283	2,971	2,812	5,605	2,909	2,694	5,306	2,747	2,559
40歳～44歳	6,346	3,233	3,113	6,416	3,248	3,168	6,454	3,243	3,211
45歳～49歳	5,589	2,840	2,749	5,631	2,869	2,762	5,950	3,042	2,908
50歳～54歳	5,863	3,051	2,812	5,866	3,095	2,771	5,589	2,934	2,655
55歳～59歳	6,210	3,254	2,956	6,140	3,196	2,944	5,936	3,087	2,849
60歳～64歳	7,010	3,568	3,442	6,596	3,336	3,260	6,448	3,281	3,167
65歳～69歳	6,644	3,280	3,364	7,163	3,503	3,660	7,679	3,780	3,899
70歳～74歳	5,496	2,525	2,971	5,401	2,527	2,850	5,066	2,339	2,727
75歳～79歳	4,603	1,957	2,646	4,555	1,959	2,596	4,538	2,011	2,527
80歳～84歳	4,241	1,694	2,547	4,245	1,678	2,567	4,194	1,623	2,571
85歳～89歳	2,948	1,010	1,938	2,999	1,047	1,907	3,088	1,097	1,991
90歳～	1,504	322	1,182	1,651	393	1,258	1,754	433	1,321
計	92,035	45,342	46,688	90,867	44,568	46,299	90,087	44,194	45,893

*外国人登録数含む

【参考】管内市町別 平成28年

	敦賀市			美浜町			若狭町			管内		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
0歳～4歳	2,727	1,384	1,343	355	200	155	541	281	260	3,623	1,865	1,758
5歳～9歳	3,020	1,534	1,486	340	174	166	690	334	356	4,050	2,042	2,008
10歳～14歳	3,135	1,625	1,510	372	187	185	711	339	372	4,218	2,151	2,067
15歳～19歳	3,454	1,852	1,602	412	202	210	710	347	363	4,576	2,401	2,175
20歳～24歳	2,205	1,157	1,048	255	156	99	463	247	216	2,923	1,560	1,363
25歳～29歳	3,027	1,591	1,436	485	296	189	593	320	273	4,105	2,207	1,898
30歳～34歳	3,540	1,808	1,732	467	248	219	583	295	288	4,590	2,351	2,239
35歳～39歳	3,991	2,035	1,956	552	303	249	763	409	354	5,306	2,747	2,559
40歳～44歳	4,989	2,510	2,479	546	293	253	919	440	479	6,454	3,243	3,211
45歳～49歳	4,480	2,272	2,208	579	338	241	891	432	459	5,950	3,042	2,908
50歳～54歳	4,063	2,103	1,960	613	351	262	913	480	433	5,589	2,934	2,655
55歳～59歳	4,244	2,209	2,035	672	362	310	1,020	516	504	5,936	3,087	2,849
60歳～64歳	4,591	2,326	2,265	764	398	366	1,093	557	536	6,448	3,281	3,167
65歳～69歳	5,435	2,668	2,767	951	463	488	1,293	649	644	7,679	3,780	3,899
70歳～74歳	3,506	1,636	1,870	635	281	354	925	422	503	5,066	2,339	2,727
75歳～79歳	3,025	1,343	1,682	611	264	347	902	404	498	4,538	2,011	2,527
80歳～84歳	2,733	1,052	1,681	512	191	321	949	380	569	4,194	1,623	2,571
85歳～89歳	1,997	711	1,286	411	149	262	680	237	443	3,088	1,097	1,991
90歳～	1,152	294	858	221	53	168	381	86	295	1,754	433	1,321
計	65,314	32,110	33,204	9,753	4,909	4,844	15,020	7,175	7,845	90,087	44,194	45,893

*外国人登録数含む

(3) 年齢別構成比

① 年齢別構成比(全国・県・管内)

(各年10月1日現在)

	平成26年			平成27年			平成28年		
	管内	福井県	全国	管内	福井県	全国	管内	福井県	全国
0歳～14歳	13.6	13.5	12.8	13.3	13.3	12.6	13.2	13.1	12.4
15歳～64歳	57.5	58.5	61.3	58.1	58.1	60.7	57.6	57.6	60.3
65歳～	27.6	27.9	26.0	28.6	28.6	26.6	29.2	29.3	27.3

【参考】管内市町別(年齢別構成比) 平成28年

	敦賀市	美浜町	若狭町
0歳～14歳	13.6	10.9	12.9
15歳～64歳	59.1	54.8	52.9
65歳～	27.3	34.3	34.2

